

令和7年度

# 伊豆の国市の教育

伊豆の国市教育委員会

# 目次

## 伊豆の国市の概要

1	概況	1
2	面積・範囲	1
3	人口・世帯数	1

## 教育委員会と教育予算

1	教育委員会事務局組織図	2
2	教育委員会の配置人員	3
3	教育予算	3

## 伊豆の国市教育大綱（令和5年度～令和7年度）

1	位置づけ	7
2	方針	7
3	重点施策	8
4	令和7年度 教育行政の体系	10
5	令和7年度 保育・教育目標	11
6	令和7年度 取り組みの具体	12

## 保育園・こども園

1	施設一覧	15
2	園児・職員数	16
3	市立施設の規模	17
4	保育料	17
5	給食費	18

## 幼稚園

1	施設一覧	19
2	園児・職員数	19
3	市立施設の規模	19
4	授業料	20
5	給食費	20
6	預かり保育料	20

## 放課後児童クラブ

1	施設一覧	21
2	児童・職員数	21
3	活動状況	22

## 学校教育

1	学校一覧	23
2	児童・生徒及び学級数	23
3	学校施設の規模	24
4	教職員構成	25
5	中学校卒業生の進路	25
6	就学援助・就学奨励制度	25
7	教職員研修	26
8	伊豆の国市単独の学校等支援事業	28
9	学校図書館	29
10	学校給食	30

## 社会教育

1	社会教育の重点施策	33
2	社会教育委員運営事業	33
3	公民館運営事業	33
4	地域学校協働活動推進事業	33
5	青少年問題協議会運営事業	33
6	青少年育成事業	33
7	社会教育団体育成事業	34
8	小中校生育成事業	35

## 社会教育

9	20歳のつどい実施事業	36
10	家庭教育支援事業	36
11	生涯学習塾実施事業	37
12	高齢者学習事業	37
13	市民講座実施事業	38
14	文化活動支援事業	38

## 社会教育施設

1	公民館	39
2	その他の施設	39

## 社会体育

1	社会体育の重点施策	40
2	スポーツ推進委員活動事業	40
3	スポーツ協会活動事業	40
4	スポーツ教室実施事業	41
5	市町対抗駅伝事業	42
6	市民スポーツ推進事業	42
7	各種スポーツ団体支援事業	43
8	ホストタウン交流事業	43
9	その他事業	44

## 社会体育施設

1	体育施設一覧	45
2	利用状況（社会体育施設）	45
3	利用状況（学校開放施設）	45

## 文化財

1	文化財の重点施策	46
2	文化財保護事業	46
3	世界遺産推進事業	47
4	郷土資料館	48
5	指定等文化財	49

## 図書館

1	図書館の基本方針	53
2	図書館運営協議会	53
3	施設概要	53
4	蔵書数	54
5	利用状況	55
6	図書館利用促進事業	56
7	読み聞かせ講座	58
8	ブックスタート事業	58

## 令和7年度 伊豆の国市教育委員会各種委員名簿

1	教育委員会	59
2	学校給食審議会	59
3	社会教育委員会	59
4	青少年問題協議会	60
5	公民館運営審議会	60
6	スポーツ推進委員	60
7	文化財保護審議会	60
8	史跡等整備調査委員会	61
9	韮山反射炉発掘調査指導委員会	61
10	図書館運営協議会	61
11	いじめ問題対策連絡協議会	62

# 伊豆の国市の概要

## 1 概況

伊豆半島の北部、田方平野のほぼ中央に位置し、北に富士山、東は箱根山系の連山に、西は城山、葛城山などの山々に囲まれ豊かな自然環境を保っている。平野部中央には南の天城山より発する狩野川が流れ、豊かな田園地帯が広がり、狩野川に沿うように国道 136 号、伊豆箱根鉄道が走り、周辺に市街地を形成している。東京からは 100km 圏域にあり、東海道新幹線、東名高速道路を利用して 2 時間弱の所要時間である。首都圏とのアクセスもよく、沼津市や三島市などの静岡県東部の中心地に近く、交通の利便性にも恵まれている。

令和 7 年度は、市制施行 20 周年の節目の年となり、「韮山反射炉」が「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として世界文化遺産に登録され 10 年を迎えるとともに、「韮山城跡附付城跡」が国指定文化財の指定となることが決定した。

また、放課後児童クラブは令和 7 年 4 月より指定管理による運営を開始し、専門性を活かし幅広いニーズに対応している。

国際理解教育と英語でのコミュニケーション能力の向上を目指し、保こ幼稚園の 5 歳児から中学生まで切れ目のない英語教育を進めている。

## 2 面積・範囲

面積	東西	南北
94.62 k m <sup>2</sup>	13.5 k m	10.4 k m

[国土交通省国土地理院]

## 3 人口・世帯数

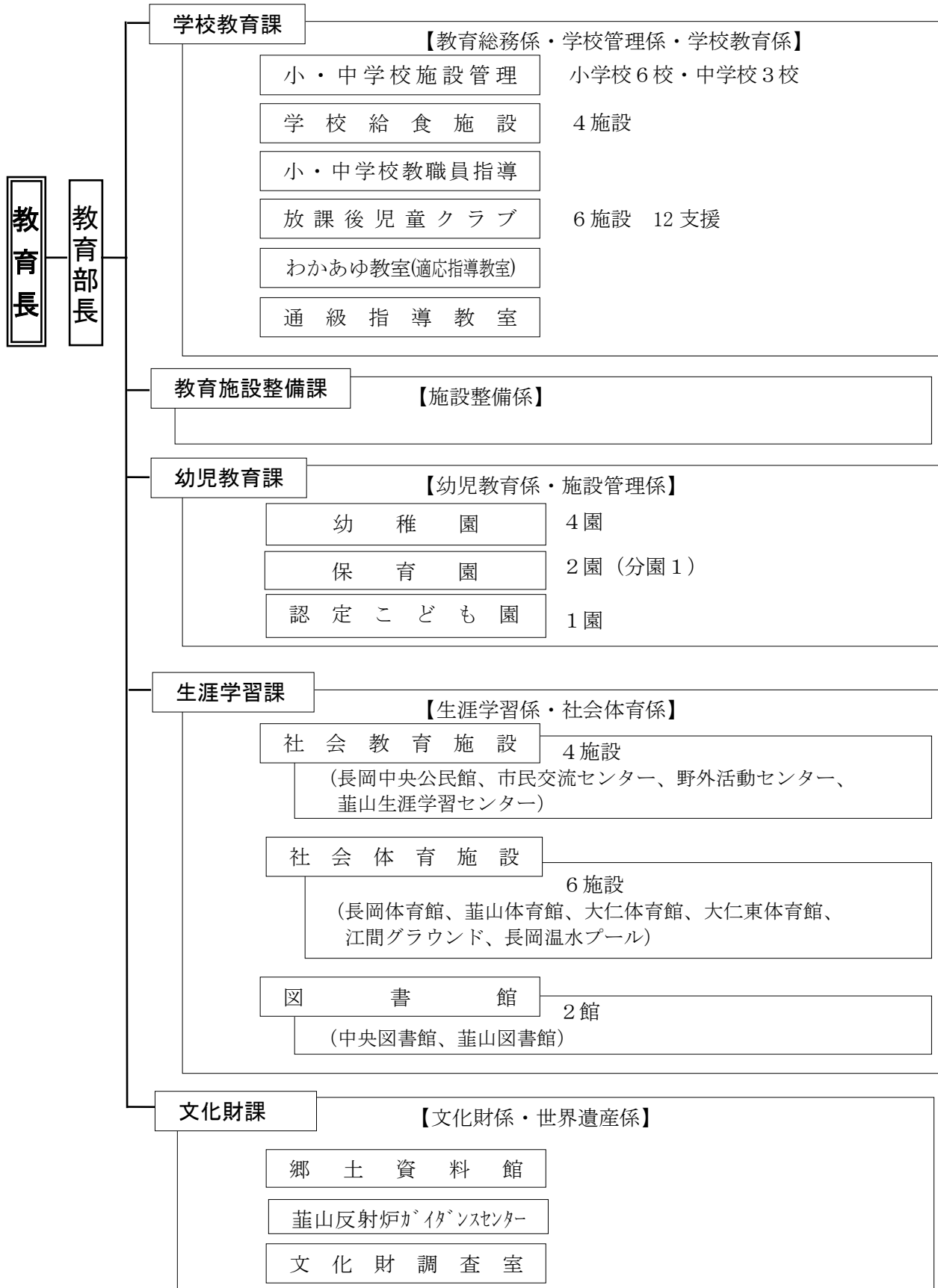
(単位：世帯、人)

年次	世帯数	人口		
		男	女	計
平成 26 年	20,540	24,017	25,873	49,890
平成 27 年	20,693	24,002	25,785	49,787
平成 28 年	20,930	23,926	25,751	49,677
平成 29 年	21,025	23,789	25,564	49,353
平成 30 年	21,132	23,667	25,415	49,082
平成 31 年	21,234	23,811	25,482	49,293
令和 2 年	21,261	23,346	24,933	48,279
令和 3 年	21,381	23,133	24,661	47,794
令和 4 年	21,463	23,014	24,530	47,544
令和 5 年	21,564	22,756	24,290	47,046
令和 6 年	21,555	22,447	23,931	46,378
令和 7 年	21,584	22,174	23,617	45,791

[各年 4 月 1 日住民基本台帳]

# 教育委員会と教育予算

## 1 教育委員会事務局組織図



## 2 教育委員会の配置人員

(令和7年5月1日現在、単位：人)

部署名等	正規職員	会計年度任用職員			合計	
		事務員等	支援員等	計		
教育長	1				1	
教育部長	1				1	
学校教育課	学校教育課	9	3		3	12
	小・中学校教員等	239		78	78	317
	学校事務・用務員	6	12		12	18
	給食センター	3				3
	わかあゆ教室			2	2	2
	計	259	15	80	95	354
教育施設整備課 (企画課との併任含む)	教育施設整備課	5				5
	計	5	0	0	0	5
幼児教育課	幼児教育課	5	2	1	3	8
	幼稚園	21		16	16	37
	保育園	32	1	46	47	79
	認定こども園	18		18	18	36
	計	76	3	81	84	160
生涯学習課	生涯学習課	9	4		4	13
	交流センター		3		3	3
	長岡体育館		3		3	3
	中央図書館	4	6		6	10
	菫山図書館	1	6		6	7
	計	14	22	0	22	36
文化財課 (企画課との併任含む)	文化財課	8	2		2	10
	菫山反射炉	1	6		6	7
	郷土資料館		3		3	3
	文化財調査室		4		4	4
	計	9	15	0	15	24
合計	363	55	161	216	579	

## 3 教育予算

### (1) 教育費比較

(単位：千円)

項目	令和7年度(予算)	令和6年度(予算)
一般会計歳出	24,580,000	22,640,000
教育費歳出	3,471,762	2,754,778
教育費比率	14.1%	12.2%

## (2) 令和7年度 教育費予算内訳

(単位：千円)

項 目		予 算 額		前年度比較	
		令和7年度	令和6年度	増 減	比 率
教育総務費	教育委員会費	8,841	7,561	1,280	16.9%
	事務局費	654,336	384,122	270,214	70.3%
	計	663,177	391,683	271,494	69.3%
小学校費	小学校総務費	259,706	229,177	30,529	13.3%
	小学校費	148,503	146,967	1,536	1.0%
	計	408,209	376,144	32,065	8.5%
中学校費	中学校総務費	256,228	90,956	165,272	181.7%
	中学校費	89,006	89,295	△289	△0.3%
	計	345,234	180,251	164,983	91.5%
幼稚園費	幼稚園総務費	194,965	233,555	△38,590	△16.5%
	幼稚園費	21,546	22,159	△613	△2.8%
	計	216,511	255,714	△39,203	△15.3%
学校給食費	学校給食費	575,433	633,136	△57,703	△9.1%
	計	575,433	633,136	△57,703	△9.1%
社会教育費	社会教育総務費	79,759	62,168	17,591	28.3%
	青少年育成費	4,471	4,409	62	1.4%
	成人学習費	230	468	△238	△50.9%
	文化活動振興費	2,882	2,742	140	5.1%
	社会教育施設費	26,052	19,283	6,769	35.1%
	計	113,394	89,070	24,324	27.3%
保健体育費	保健体育総務費	18,719	17,325	1,394	8.0%
	体育施設費	50,963	62,489	△11,526	△18.4%
	計	69,682	79,814	△10,132	△12.7%
文化財保護費	文化財保護総務費	55,215	58,553	△3,338	△5.7%
	文化財保護費	47,208	29,146	18,062	62.0%
	葦山反射炉費	53,958	61,172	△7,214	△11.8%
	郷土資料館費	7,388	6,607	781	11.8%
	歴史・文化拠点施設費	760,965	504,661	256,304	50.8%
	計	924,734	660,139	264,595	40.1%
図書館費	図書館費	155,388	88,827	66,561	74.9%
	計	155,388	88,827	66,561	74.9%
合 計		3,471,762	2,754,778	716,984	26.0%

## (3) 令和7年度 民生費(教育委員会分)予算内訳

(単位：千円)

項 目		予 算 額		前年度比較	
		令和7年度	令和6年度	増 減	比 率
児童福祉費 (教育委員会 担当分)	学童保育費	118,679	151,172	△32,493	△21.5%
	計	118,679	151,172	△32,493	△21.5%
保育園等費 (認定こども園含む)	保育園等総務費	1,267,784	1,208,415	59,369	4.9%
	保育園等費	107,242	100,231	7,011	7.0%
	計	1,375,026	1,308,646	66,380	5.1%
合 計		1,493,705	1,459,818	33,887	2.3%

## (4) 人口1人当たりの教育費

区 分	令和7年度(予算)	令和6年度(予算)
教育費	3,471,762,000円	2,754,778,000円
人口(各年5月1日現在)	45,707人	46,317人
1人当たりの教育費	75,957円	59,477円

## (5) 保育園児1人当たりの保育園等費

区 分	令和7年度(予算)	令和6年度(予算)
保育園等費	1,375,026,000円	1,308,646,000円
保育園児数(各年5月1日現在)	871人	931人
1人当たりの教育費	1,578,675円	1,405,635円

※私立の保育園、認定こども園及び小規模保育事業の園児を含む。

※こども園は1号認定を含む。

## (6) 幼稚園児1人当たりの幼稚園費

区 分	令和7年度(予算)	令和6年度(予算)
幼稚園費	216,511,000円	255,714,000円
幼稚園児数(各年5月1日現在)	210人	209人
1人当たりの教育費	1,031,004円	1,223,512円

※私立の幼稚園児を含まない。

## (7) 児童1人当たりの学童保育費

区 分	令和7年度(予算)	令和6年度(予算)
学童保育費	118,679,000円	151,172,000円
学童保育児童数(各年5月1日現在)	412人	447人
1人当たりの教育費	288,055円	338,192円

(8) 児童1人当たりの小学校費

区 分	令和7年度(予算)	令和6年度(予算)
小学校費	408,209,000円	376,144,000円
小学校児童数(各年5月1日現在)	2,048人	2,124人
1人当たりの教育費	199,321円	177,092円

(9) 生徒1人当たりの中学校費

区 分	令和7年度(予算)	令和6年度(予算)
中学校費	345,234,000円	180,251,000円
中学校生徒数(各年5月1日現在)	1,149人	1,144人
1人当たりの教育費	300,465円	157,562円

※小中学校費については県費負担教職員の人件費は含まない。

# 伊豆の国市教育大綱（令和5年度～令和7年度）

## 1 位置づけ

本大綱は、本市における教育、学術及び文化の振興に関する施策の総合的な推進を図るための基本方針であります。「第2次伊豆の国市総合計画後期基本計画（令和4年度～令和7年度）」に基づき、本市教育が目指す理念や方向性をまとめてあります。この大綱の方針を踏まえ、本市教育の一層の推進を図ることを目的に具体的な施策に取り組んでいきます。

## 2 方針

**夢と志を持ち、自分の可能性に挑戦できる教育  
多様性が尊重され、思いやりあふれる社会の構築への貢献  
ふるさとを愛する人の育成**

### 夢と志を持ち、自分の可能性に挑戦できる教育

- 誰一人取り残さず、一人ひとりが地域や国や世界で役割を担える力を育てます。
- 科学技術の進歩など、次代を見据え、不確実な時代を主体的、創造的に生き抜く力を育てます。
- 持続可能な社会の実現に貢献できる力を育てます。

### 多様性が尊重され、思いやりあふれる社会の構築への貢献

- 自分や他の人を大切にし、社会共通のマナーやルールを守って行動できる人を育てます。
- 人と人とのつながりを大事にし、支えあえる人を育てます。

### ふるさとを愛する人の育成

- ふるさとの歴史・文化・伝統を学ぶ機会を創出します。
- 地域コミュニティ活動に参画し、貢献できる人を育てます。

### 3 重点施策

#### 重点施策1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

- 誰もが自分に合った「学び方」を選び、意欲を持って学べる授業を展開します。
- 幼児期から英語に親しむ機会を創出し、国際理解教育の充実と英会話コミュニケーション能力の育成を図ります。
- ICT機器を積極的に活用し、「主体的・対話的な深い学び」を推進します。
- SDGsの目指す「誰一人取り残さない持続可能で多様性のある社会」を実現するための17目標を意識した教育活動を実践し、社会の一員としてより良い社会づくりに参画し行動する意識や能力を育成します。

#### 重点施策2 生涯にわたる学びの充実

- 休日の中学校部活動の地域展開と同時に、生涯にわたりスポーツや芸術活動に親しむ機会の確保のため各種団体との連携を図ります。

#### 重点施策3 「多様性社会」を生きる上で必要な資質と能力の育成

- 不登校やいじめ、虐待の未然防止と早期発見、早期対応が図られるよう指導や支援を行います。
- 一人ひとりの教育的ニーズに対応した特別支援教育が推進されるよう関係機関との連携を図ります。
- 「めざす子ども像」を共有し、保こ幼小中で一貫した保育・教育を推進します。
- 命を大切にする教育を推進するとともに、自分の命は自分で守る「自助」、互いに助け合う「共助」を理解して行動する意識を高めます。

#### 重点施策4 社会性を身につける機会の充実

- スポーツ少年団や社会教育関係団体の活動を充実することで、人と人とのつながりを大切にし、マナーやルールを守ることの出来る人を育てます。

#### 重点施策5 地域とともにある学校づくり

- コミュニティ・スクールの体制づくりを推進し、地域学校協働本部と連携しながら、学校・家庭・地域が一体となった防災・防犯・交通安全教育を通して子どもたちの健やかな育ちを支えます。

## **重点施策6 地域社会での活動への参画**

- 地域に密着した活動により、地域の一員であることの自覚を促し、地域に貢献できる人を育てます。

## **重点施策7 地域の歴史・文化の保護と教育活動への活用**

- 地域にある歴史・文化・自然の価値や魅力を理解する学習に取り組み、「郷土を誇れる人」づくりを進めます。
- 地域の歴史・文化を保護、研究、発信し史跡巡りや体験学習を効果的に行える拠点づくりに取り組みます。

## **重点施策8 安全で安心して学べる教育環境の確保**

- 施設内の危険性のある部分の修繕、緊急度の高い修繕を速やかに行い、子どもたちが安心して学べる教育環境を整えます。

## 4 令和7年度 教育行政の体系

夢と志を持ち、自分の可能性に挑戦できる教育  
多様性が尊重され、思いやりあふれる社会の構築への貢献  
ふるさとを愛する人の育成

### 現代的課題への取り組み

- 1 心・体の健全な成長を促す、子どもを鍛える学校の推進
- 2 国際理解教育の推進と英語コミュニケーション能力の育成
- 3 コミュニティ・スクール制度の運用と充実
- 4 中学校部活動の地域展開に向けた取り組み
- 5 「架け橋プログラム」を活用した幼児教育から学校教育への接続
- 6 防災教育の充実と機能する危機管理体制の構築

### 保こ幼小中一貫「めざす子ども像」

- ・ 友だちの意見を聞ける子 自ら考え、判断し、表現できる子
- ・ あいさつができる子
- ・ 心身ともにたくましい子

#### 確かな学力<知>

(保こ幼)

- 英語活動を楽しむ子
- 身近なことに興味を持ち、自ら活動し表現できる子

(小中)

- 主体的に英語に関わり、英語で表現し伝え合う子
- 他国の文化を認め、伊豆の国市の良さを伝えようとする子
- 課題を発見し、協力して解決していこうとする子

#### 豊かな感性<徳>

(保こ幼)

- 友だちを思いやり仲良くできる子

(小中)

- 自己肯定感や有用感を持った子
- 命の尊さを理解し、他人に優しい子
- 自然を愛し、感動する心を持った子
- 正しく判断し、行動できる子

#### 健やかな心身<体>

(保こ幼)

- 友だちと元気に遊ぶ子

(小中)

- 運動することを楽しみ、体を鍛える子
- 健康で安全な生活を送るため自己管理に気を配れる子
- 健全な食生活を理解し、実践する子
- 自助・共助の力を身に付けた子

<子ども、保護者、地域から信頼される伊豆の国市の教職員>

「確かな人権感覚、ゆるぎない授業改善への挑戦、不祥事根絶への強い意志」

### 3 令和7年度 保育・教育目標

#### <保育園>

園名	保育目標	重点目標
あゆみ保育園	明るく元気な子	友達と仲良く遊ぶ子
ひまわり保育園		楽しんで遊ぶ子

#### <こども園>

園名	保育目標	重点目標
にじいろこども園	明るく元気な子	遊びを楽しむ子

#### <幼稚園>

園名	教育目標	重点目標
富士美幼稚園	明るく元気な子	友達と仲良く遊ぶ子
共和幼稚園		伸び伸び遊びを楽しむ子
のぞみ幼稚園		思いを伸び伸びと表現し、友達と共に育ち合う子
田京幼稚園		友達と遊びを楽しむ子

#### <小学校>

学校名	教育目標	重点目標
長岡南小学校	何くそ みがけ つつしめ	みんなが楽しい学校
長岡北小学校	よりよいかかわり よさを発揮できる子	仲間とともにチャレンジしよう ～認め合い 支え合い 高め合い～
菰山小学校	心豊かに 創造する	認め合い 共に挑戦しよう！
菰山南小学校	ともに高め合う きららの子	進んで学び合う子 思いやりのある子 心と体を丈夫にする子
大仁小学校	ひたむきに しなやかに がんばる人	自分の考えを表現する人 自分も相手も大切に 最後までやり抜く人
大仁北小学校	未来をひらく たくましい北っ子	自分もみんなも大切に する子

#### <中学校>

学校名	教育目標	重点目標
長岡中学校	たくましく しなやかに	自ら選択・決定し、行動する生徒 粘り強く学び、豊かに表現する生徒 自他を大切にする生徒
菰山中学校	自主・自立	自ら考え、判断・決定し、行動する生徒
大仁中学校	夢を拓く	自ら問い、考え、表現できる生徒

## 6 令和7年度 取り組みの具体

### (1) 魅力ある学校づくり

- ① 子どもを鍛える学校  
「心理的安全性」が保たれた学習環境のもとで、「主体的・対話的・深い学び」をキーワードとして、子どもの心・体の健全な成長を促す授業を実践します。また、ICT 機器を活用した「個別最適な学び」「協働的な学び」を追究します。
- ② 国際理解教育の推進と英語コミュニケーション能力の育成  
ALT（外国語指導助手）や海外の友好都市との交流を推進し、多様な文化に接し国際理解を深めるとともに、主体的に英語にかかわり、英語で表現し伝え合う子を育成します。
- ③ コミュニティ・スクール制度の運用と充実  
小中学校全校でコミュニティ・スクールを導入し、学校運営協議会と地域学校協働本部の運用の充実を図ることにより、学校の教育課題解決に向けて総がかりで取り組みます。また、「地域の子供は地域で育てる」という教育風土の醸成と定着を図ります。
- ④ 中学校部活動の地域化に向けての取り組み  
部活動の今まで果たしてきた教育効果、生徒にとっての居場所、教員の働き方改革、生徒・保護者の部活動への思い等を念頭に、伊豆の国市の部活動の在り方を検討し改善を進めていきます。
- ⑤ 園、学校間の相互理解と連携  
「めざす子ども像」を共有し、保こ幼小中一貫教育を推し進めるとともに、幼児教育と学校教育をつなぐ「架け橋プログラム」の理解を深めます。
- ⑥ 防災・防犯教育の充実と危機管理体制の整備
  - 豪雨災害、巨大地震災害への対応を再確認し、危機管理体制の充実を図ります。
  - 災害や事故から命を守る教育を推進します。
- ⑦ 不登校の未然防止と早期対応  
子どもの心に寄り添うことを第一とし、不登校の未然防止並びに迅速な対応のできる組織の構築を図ります。
- ⑧ 情報教育の推進  
ICT 機器の授業への積極的な活用を図るとともに、ツールとしての活用方法の研究を進めていきます。また、情報モラルの浸透に努めます。
- ⑨ きめ細かな指導の充実と読書活動の推進、読書活動の充実
  - 学習及び特別支援教育の支援員の配置によるきめ細かな指導の充実に努めます。
  - 学校図書館への司書の配置とともに、校長を学校図書館長と位置付け、学校図書館の充実及び利用促進を図ります。
- ⑩ 環境教育の推進  
SDG s を念頭に、環境教育の充実を図ります。

### (2) 一人ひとりの個性が輝く生涯学習社会の創造

- ① 生涯学習の充実  
生涯学習社会の基盤を創るとともに、世代間交流を通して次代を担う人づくりを推進します。

ア 生涯学習

- 市民の生涯にわたる多様な学習意欲や時代背景に対応した各種学級、講座及び講習会の開設並びに内容の充実を図ります。
- 青少年育成活動、防災教育、健康福祉学習等を通して、次代を担う人づくりを推進します。
- 子どもたちの世界観を広げる世代間交流、国際交流を実施します。

イ 図書館

- 中央図書館、葦山図書館の図書館機能の充実を図ります。
- 図書館の利用者サービスの向上及び地域の情報拠点としての機能充実をさらに推進します。
- 他市町図書館との相互利用を積極的に推進します。
- 資料等の整備・充実を図ります。
- 図書館活動のPR、読書の啓発及び図書館の利用を促進します。
- 電子図書館の普及と啓発を図ります。
- 読み聞かせボランティア団体の育成と事業の充実に努めます。

② 生涯スポーツの推進

成人の「1週間に1回以上はスポーツをしている」という割合を高めるとともに、各種団体と連携し生涯スポーツを愛好する市民を増やすことに努めます。

ア 各種団体等への支援

- スポーツ協会、スポーツ少年団の育成指導と地域ぐるみの自主活動の支援を推進します。

イ スポーツ指導者等の育成

- 指導者向けの講演会や研修会等の開催によるスポーツ指導者及びリーダーの育成と資質向上に努めます。

ウ 各種教室の企画・開催

- 市民が気楽に参加でき、楽しさ溢れる地域スポーツの振興や市主催のスポーツ大会、レクリエーション教室を企画、開催します。

エ 各種団体との連携

- スポーツ協会、スポーツ少年団との連携と、スポーツを通じた青少年の健全育成並びに競技力の総合的な向上に努めます。

オ 施設設備等の充実

- 安全で安心してスポーツができる環境の確保
- 各スポーツ施設の効果的な整備、参加機会を増やす施設開放などの研究と推進を図ります。

### (3) 歴史・伝統文化の保護と継承 地域の魅力となる文化の創造

① 歴史資源の保護・活用

伊豆の国市に散在する多くの遺跡並びに出土品等の文化財を、後世に伝えていけるよう計画的に保護していきます。

ア 文化財の保護

- 葦山反射炉をはじめとする郷土の貴重な歴史資源である文化財の保護と継承に努めます。
- 必要な調査研究並びに保全措置の実施に努めます。
- 広く市民への啓発活動の推進を図ります。

② 郷土史研究の推進とふるさと意識の醸成

伊豆の国市文化財展示施設（令和8年5月開館 仮称）の有効な活用を研究していきます。また、市民に対する伊豆の国市の歴史への理解を深め、ふるさと意識の醸成します。

ア 伊豆の国市郷土資料館において、郷土資料の企画展示等の実施や歴史資源の魅力に関する情報の発信

- 郷土資料館から文化財展示施設への移行内容の検討をします。
- 地域の歴史資源に触れる機会を積極的に提供します。
- 文化財展示施設の活用方法の検討と広報を図ります。

**（４）安全で安心して学べる教育環境の確保**

- 教育施設の空調設備や照明のLED化も既に整備を進めています。
- 「伊豆の国市公共施設等総合管理計画」及び「伊豆の国市教育施設整備計画」との整合を図りつつ、老朽化対策や長寿命化を基本方針として施設整備を推進します。
- 建築的要素（窓や外壁、屋根防水など）を中心に、快適性と安全性を高める改修を計画的に実施します。
- 省エネルギー化や環境負荷低減に資する設備更新を進め、将来にわたり安全かつ安心して学ぶことのできる教育環境の確立を図ります。

# 保育園・こども園

## 1 施設一覧

### (1) 市立保育園

園名	創立記念日	所在地	電話番号	園長氏名
あゆみ保育園	平成25年4月1日	四日町 42-1	055-949-3277	浅沼有里
ひまわり保育園	平成6年4月1日	三福 934-1	0558-76-0439	佐藤理佳子
ひまわり保育園大仁分園	平成15年6月2日	大仁 229-1	0558-76-1173	

### (2) 市立認定こども園

園名	創立記念日	所在地	電話番号	園長氏名
にじいろこども園	令和6年4月1日	長岡 1212	055-948-6620	中村雅美

### (3) 私立保育園

園名	創立記念日	所在地	電話番号	園長氏名
葦山保育園	昭和32年4月1日	葦山山木664-6	055-949-2188	小林亨子
ちとせ保育園	昭和33年4月1日	南條 222-1	055-949-1826	小林弘之介

### (4) 私立認定こども園

園名	創立記念日	所在地	電話番号	園長氏名
しょうれんじこども園 楽生・寿光	平成30年4月1日	南江間 919	055-948-1258	渡邊元浄
慈恩こども園	平成31年4月1日	白山堂 171-2	0558-76-2552	土山龍之

### (5) 私立小規模保育事業

園名	創立記念日	所在地	電話番号	園長氏名
クオレ保育園	平成30年4月1日	古奈 351-1	070-1631-4150	白井洋子
そらいろほいくえん	令和3年4月1日	四日町 300-3	055-919-6816	小早川宏子

## 2 園児・職員数

(1) 保育園 (令和7年5月1日現在、単位：人)

園名		園児数							職員数						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	園長	主任	保育士	非常勤	給食	他	計
市立	あゆみ保育園	1	20	25	29	24	27	126	1	2	12	16	5	2	38
	ひまわり保育園	0	11	15	18	14	18	76	1	2	9	9	7	2	30
	ひまわり保育園 大仁分園	0	5	9	/	/	/	14	/	1	4	5	-	1	11
私立	葦山保育園	6	17	19	22	16	28	108	1	1	15	-	5	7	29
	ちとせ保育園	6	11	18	15	18	16	84	1	1	13	1	4	3	23
計		13	64	86	84	72	89	408	4	7	53	31	21	15	131

(2) 認定こども園 (令和7年5月1日現在、単位：人)

園名			園児数							職員数							
			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	園長	副園長	主任	保育士	非常勤	給食	他	計
市立	にじいろ こども園	1号	/	/	/	18	15	18	51	1	/	2	14	16	1	2	36
		2・3号	0	11	20	26	25	22	104								
私立	しょうれん じこども園 楽生・寿光	1号	/	/	/	2	1	4	7	1	2	2	5	18	4	8	40
		2・3号	7	15	18	28	27	45	140								
	慈恩こども 園	1号	/	/	/	2	4	1	7	1	1	2	6	6	3	4	23
		2・3号	1	11	14	24	22	22	94								
計			8	37	52	100	94	112	403	3	3	6	25	40	8	14	99

※1号は教育認定（幼稚園）、2・3号は保育認定（保育園）の園児となります。

(3) 小規模保育事業 (令和7年5月1日現在、単位：人)

園名		園児数							職員数						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	園長	主任	保育士	非常勤	給食	他	計
私立	クオレ保育園	3	11	5	/	/	/	19	1	1	3	6	3	3	17
	そらいろほいくえん	6	6	7	/	/	/	19	1	-	5	2	2	-	10
計		9	17	12	/	/	/	38	2	1	8	8	5	3	27

### 3 市立施設の規模

(単位：m<sup>2</sup>)

園名	敷地面積	延床面積(園舎)
あゆみ保育園	5,662.27	1,549.14
ひまわり保育園	3,391.03	800.44
ひまわり保育園大仁分園	1,504.88	628.89
にじいろこども園	5,872.16	2,005.17

### 4 保育料

(1) 現年度分(令和6年度分)

(単位：円)

園名	調定額	収納額	未納額
にじいろこども園	10,008,200	9,901,400	106,800
あゆみ保育園	11,280,600	11,280,600	0
ひまわり保育園	5,537,950	5,532,250	5,700
ひまわり保育園大仁分園	3,723,700	3,723,700	0
菰山保育園	12,156,900	12,112,100	44,800
ちとせ保育園	6,725,100	6,702,300	22,800
他市町委託分	1,128,200	1,128,200	0
合計	50,560,650	50,380,550	180,100

(2) 過年度分(令和5年度以前分)

(単位：円)

調定額	収納額	不能欠損額	未納額
194,250	142,800	51,450	0

## 5 給食費

(1) 現年度分（令和6年度分）

（単位：円）

園名	調定額	収納額	未納額
にじいろこども園	3,375,600	3,370,600	5,000
あゆみ保育園	3,678,200	3,678,200	0
ひまわり保育園	2,375,700	2,375,700	0
土曜保育分	263,650	263,650	0
一時保育分	134,750	134,750	0
こども園（教育認定） 預かり保育分	177,840	177,840	0
合計	10,005,740	10,000,740	5,000

(2) 過年度分（令和5年度以前分）

（単位：円）

調定額	収納額	未納額
13,000	10,000	3,000

# 幼 稚 園

## 1 施設一覧

市立幼稚園

園 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	園長氏名
富士美幼稚園	平成 17 年 4 月 1 日	原木 1343	055-949-4400	近 藤 栄 己
共和幼稚園	昭和 50 年 4 月 1 日	中 773-1	055-949-2700	渡 邊 浩 子
のぞみ幼稚園	平成 15 年 4 月 1 日	吉田 416-1	0558-76-0438	渡 邊 文 子
田京幼稚園	昭和 54 年 4 月 1 日	田京 238-21	0558-76-1430	金 子 祥 子

## 2 園児・職員数

(令和 7 年 5 月 1 日現在、単位：人)

園 名	学 級 数				園 児 数				教 員 数					
	3 歳	4 歳	5 歳	計	3 歳	4 歳	5 歳	計	園長	主任	教諭	非常勤	計	
市 立	富士美幼稚園	2	1	1	4	29	18	29	76	1	1	4	6	12
	共和幼稚園	1	1	1	3	10	14	14	38	1	1	3	2	7
	のぞみ幼稚園	1	1	1	3	17	17	21	55	1	1	3	5	10
	田京幼稚園	1	1	1	3	19	10	12	41	1	1	3	3	8
計		5	4	4	13	75	59	76	210	4	4	13	16	37

## 3 市立施設の規模

(単位：㎡)

園 名	敷地面積	延床面積 (園舎)
富士美幼稚園	6,161.85	1,630.85
共和幼稚園	4,414.19	1,443.42
のぞみ幼稚園	3,954.79	1,566.44
田京幼稚園	4,414.19	1,366.86

#### 4 授業料

過年度分（令和元年度以前分）

（単位：円）

調定額	収納額	不能欠損額	未納額
68,400	36,500	31,900	0

※令和元年10月分から無償化

#### 5 給食費

(1) 現年度分（令和6年度分）

（単位：円）

園名	調定額	収納額	未納額
にじいろこども園(1号*)	1,370,270	1,370,270	0
富士美幼稚園	2,068,560	2,067,780	780
共和幼稚園	1,164,510	1,164,510	0
のぞみ幼稚園	1,681,690	1,681,300	390
田京幼稚園	881,370	881,370	0
合計	7,166,400	7,165,230	1,170

※1号は教育認定（幼稚園）の園児

(2) 過年度分（令和5年度以前分）

（単位：円）

調定額	収納額	不能欠損額	未納額
293,670	70,470	136,800	86,400

#### 6 預かり保育料

(1) 現年度分（令和6年度分）

（単位：人、円）

園名	延べ利用人数	調定額	収納額	未納額
にじいろこども園(1号*)	1,898	127,400	127,400	0
富士美幼稚園	5,681	59,300	59,300	0
共和幼稚園	1,122	70,250	70,250	0
のぞみ幼稚園	6,548	42,900	42,900	0
田京幼稚園	2,112	81,100	81,100	0
合計	17,361	380,950	380,950	0

※1号は教育認定（幼稚園）の園児

(2) 過年度分（令和5年度以前分）

（単位：円）

調定額	収納額	未納額
3,750	3,750	0

# 放課後児童クラブ

## 1 施設一覧

(令和7年5月1日現在、単位：㎡)

施設名	創立記念日等	所在地	電話番号	延床面積
長岡南小学校放課後児童教室	平成7年4月1日	長岡 1294-1	055-948-4731	149.47
長岡南小学校第二放課後児童教室	平成27年4月1日			56.52
長岡南小学校第三放課後児童教室	令和2年4月1日			65.52
長岡北小学校放課後児童教室	平成元年4月1日	南江間 1200	055-947-0640	140.77
菰山小学校放課後児童教室	平成11年4月1日	四日町 350	055-949-5060	157.33
菰山小学校第二放課後児童教室	平成25年4月1日			82.46
菰山小学校第三放課後児童教室	令和2年4月1日			64.33
菰山南小学校放課後児童教室	平成11年4月1日	中 817-1	055-949-2555	157.33
放課後児童クラブすずかけ館	平成12年4月1日	三福 325	0558-76-7880	159.23
放課後児童クラブ第二すずかけ館	平成25年4月1日			21.25
放課後児童クラブあすなろ館	平成12年4月1日	守木 312	0558-76-0520	92.54
放課後児童クラブ第二あすなろ館	令和4年4月1日			30.81

## 2 児童・職員数

(令和7年5月1日現在、単位：人)

施設名	児童数							職員数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
長岡南小学校放課後児童教室	27	28					55	9
長岡南小学校第二放課後児童教室				11	3	1	15	
長岡南小学校第三放課後児童教室			20				20	
長岡北小学校放課後児童教室	8	4	1	4			17	4
菰山小学校放課後児童教室	30	43					73	13
菰山小学校第二放課後児童教室				14	8	2	24	
菰山小学校第三放課後児童教室			20				20	
菰山南小学校放課後児童教室	19	15	12	9			55	6
放課後児童クラブすずかけ館		26	21	6			53	10
放課後児童クラブ第二すずかけ館	27						27	
放課後児童クラブあすなろ館	12	20	9				41	9
放課後児童クラブ第二あすなろ館				7	2	3	12	
計	123	136	83	51	13	6	412	51

### 3 活動状況

(令和6年度実績)

施設名	定員(人)	延べ利用者数(人/月)	開所日数
長岡南小学校放課後児童教室	70	604	285
長岡南小学校第二放課後児童教室	13	118	237
長岡南小学校第三放課後児童教室	39	336	237
長岡北小学校放課後児童教室	40	162	235
菫山小学校放課後児童教室	70	750	285
菫山小学校第二放課後児童教室	45	477	232
菫山小学校第三放課後児童教室	35	366	188
菫山南小学校放課後児童教室	70	595	277
放課後児童クラブすずかけ館	70	779	283
放課後児童クラブ第二すずかけ館	12	137	231
放課後児童クラブあすなろ館	45	422	280
放課後児童クラブ第二あすなろ館	18	172	228
計	527	4,918	2,998

※ 延べ利用者には、休所者も含む。

# 学 校 教 育

## 1 学校一覧

### (1) 小学校

校 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	校長氏名
長岡南小学校	明治6年6月9日	長岡 1294-1	055-948-0106	牧野 宏之
長岡北小学校	明治6年6月16日	南江間 1200	055-948-1062	山 崎 裕
葦山小学校	明治6年5月25日	四日町 350	055-949-1023	内 田 繁樹
葦山南小学校	昭和58年4月1日	中 817-1	055-949-1019	土屋 貴俊
大仁小学校	明治6年6月1日	三福 325	0558-76-1074	室 伏 伸 明
大仁北小学校	昭和59年4月1日	守木 312	0558-76-3610	福 井 孝 子

### (2) 中学校

校 名	創立記念日	所 在 地	電話番号	校長氏名
長岡中学校	昭和22年4月1日	長岡 1407-1	055-948-0238	藤原 かおり
葦山中学校	昭和22年4月1日	葦山葦山 393	055-949-1061	大 町 利 夏
大仁中学校	昭和22年4月1日	三福 1276-3	0558-76-1035	渡 辺 健 幸

## 2 児童・生徒及び学級数

### (1) 小学生

(令和7年5月1日現在、単位：人)

校 名	児 童 数							学 級 数 (うち特別支援学級)
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	
長岡南小学校	61	57	58	82	69	91	418	18 (4)
長岡北小学校	12	16	14	17	26	22	107	7 (1)
葦山小学校	86	102	89	106	106	122	611	23 (4)
葦山南小学校	46	28	40	56	56	66	292	12 (1)
大仁小学校	52	67	65	67	72	82	405	17 (4)
大仁北小学校	30	36	36	37	33	43	215	10 (0)
小学校計	287	306	302	365	362	426	2,048	87 (14)

### (2) 中学生

(令和7年5月1日現在、単位：人)

校 名	生 徒 数				学 級 数 (うち特別支援学級)
	1年	2年	3年	合計	
長岡中学校	110	115	101	326	13 (2)
葦山中学校	162	173	161	496	17 (2)
大仁中学校	97	122	108	327	11 (1)
中学校計	369	410	370	1,149	41 (5)

### 3 学校施設の規模

(1) 小学校 (令和7年5月1日現在、単位：㎡)

校名	校舎等面積※			校地面積			
	木造	非木造	計	建物敷地	運動場	その他	計
長岡南小学校		6,724	6,724	10,936	8,706		20,219
長岡北小学校		3,358	3,358	7,630	9,588		17,218
菰山小学校		6,736	6,736	15,675	7,200		22,875
菰山南小学校		4,389	4,389	7,612	11,000		18,612
大仁小学校	32	6,149	6,181	11,210	7,714	1,485	20,409
大仁北小学校		3,327	3,327	6,344	8,858	1,381	16,583

※校舎等面積には、学校敷地内の給食施設等及びその他付属棟の面積を含む。

(令和7年5月1日現在、単位：㎡)

校名	屋内運動場等面積※			プール	その他の建物	夜間照明
	木造	非木造	計			
長岡南小学校		1,386	1,386	25mプール、小プール	プール付属棟	有
長岡北小学校		748	748	25mプール、小プール	プール付属棟	無
菰山小学校		2,155	2,155	25mプール、小プール	プール付属棟	有
菰山南小学校		823	823	25mプール、小プール	プール付属棟	無
大仁小学校	2,151	65	2,216	25mプール、小プール	プール付属棟	有
大仁北小学校		1,211	1,211	25mプール、小プール	プール付属棟	無

※屋内運動場等面積には、プール付属施設及び体育器具庫等の面積を含む。

(2) 中学校 (令和7年5月1日現在、単位：㎡)

校名	校舎等面積※			校地面積			
	木造	非木造	計	建物敷地	運動場	その他	計
長岡中学校		5,796	5,796	18,296	18,568	6,330	43,194
菰山中学校		7,200	7,200	7,417	16,997		24,414
大仁中学校		6,998	6,998	11,000	19,330	36,083	66,413

※校舎等面積には、学校敷地内の給食施設等及びその他付属棟の面積を含む。

(令和7年5月1日現在、単位：㎡)

校名	屋内運動場・格技場等面積※			プール	その他の建物	夜間照明
	木造	非木造	計			
長岡中学校		3,362	3,362	25mプール	プール付属棟	有
菰山中学校		434	434	25mプール	プール付属棟	無
大仁中学校		2,849	2,849			有

※屋内運動場等面積には、プール付属施設及び体育器具庫等の面積を含む。

4 教職員構成 (令和7年5月1日現在、単位：人) 育休者、会計年度等非常勤は除く

職名	小学校			中学校			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
校長	5	1	6	1	2	3	6	3	9
教頭	5	2	7	2	1	3	7	3	10
主幹教諭	1	1	2	0	0	0	1	1	2
教諭	48	47	95	39	20	59	87	67	154
講師	5	10	15	5	7	12	10	17	27
養護教諭	0	6	6	0	2	2	0	8	8
栄養教諭・栄養士	0	4	4	0	2	2	0	6	6
事務職員	1	11	12	0	6	6	1	17	18
計	65	82	147	47	40	87	112	123	235

5 中学校卒業生の進路 (令和6年度卒業生、単位：人)

校名	卒業総数			進学者			就職・その他		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
長岡中学校	67	47	114	65	46	111	2	1	3
菰山中学校	68	92	160	65	91	156	3	1	4
大仁中学校	48	46	94	46	46	92	2	0	2
計	183	185	368	176	183	359	7	2	9

6 就学援助・就学奨励制度

経済的理由により就学困難な児童・生徒の保護者に対して、学用品等の購入に要する経費の一部を援助費として支給している。また、特別支援学級への就学の特殊事情を鑑み、その就学に係る保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及奨励に努めている。

(令和6年度実績、単位：人、円)

種別	小学校		中学校		計		
	人数	金額	人数	金額	人数	金額	
要保護及び準要保護	61	3,768,280	43	3,899,557	104	7,667,837	
内訳※	学用品・通学用品費	282	655,774	198	809,407	480	1,465,181
	校外活動費	36	56,176	18	26,190	54	82,366
	新入学児童生徒学用品費	7	357,770	9	521,820	16	879,590
	修学旅行費	11	215,800	10	577,200	21	793,000
	給食費	141	2,482,760	96	1,941,910	237	4,424,670
	体育実技用具費	0	0	5	23,050	5	23,050
	通学費	0	0	0	0	0	0
特別支援教育	60	2,124,416	31	1,399,714	91	3,524,130	

※内訳欄の人数については、重複支給有。

## 7 教職員研修

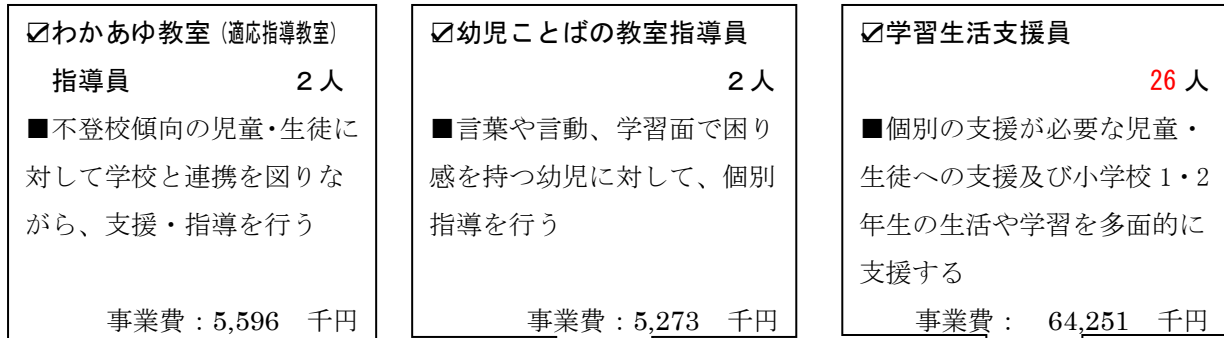
学校間の連携及び教職員の資質向上を図るため、次の研修会・連絡会を実施する。

事業名		内容		開催回数等	参加者
園長・校長会		市教委の教育方針等の指示や連絡・伝達事項及び園・学校の情報交換・保こ幼小中連携		【全体会】 年 3 回 【中学校区】 年 2～3 回	保育・こども・幼稚園長、小・中学校長、教育長、教育部長・教育部各課長
保こ幼小中一貫教育推進プロジェクト	次年度教育課程編成連絡会	教育課程の評価及び次年度教育課程編成に係る保こ幼小中交流行事・研修計画の調整		年 1 回	保育・こども・幼稚園主任、小・中学校の教務主任・主幹教諭
	生徒指導・不登校連絡会	各学校の生徒指導上の諸問題及び不登校児童生徒への対応について協議する。 福祉担当部局やスクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー等関係機関との連携を深める。		【全体会】 5 月 【生徒指導連絡会】 7・9・2 月	小中生徒指導担当、小中学校不登校担当、心の教室相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、こども家庭センター職員、適応指導教室指導員、社会福祉協議会職員
	保こ幼小中の連携連絡会	保・こ・幼・小・中の学校種間の連携を図り、児童生徒理解を深め、よりよい接続を図る		【連絡会】 年 2～3 回 【交流会】 年 1～2 回 (入学説明会・授業交流会) 【合同研修会】 各地区 2 回	園・学校の担当者 幼児教育課・学校教育課
		3 月 1 学期 2～3 学期	: 入学児童生徒情報交換 : 入学後の授業参観と情報交換 : 次年度入学生の授業参観と情報交換		
教頭会		教頭の資質向上と学校運営の円滑化を図る。		年 3 回	教頭
主幹教諭・教務主任会		主幹教諭・教務主任の資質向上と学校運営の円滑化を図る。		年 2 回	主幹教諭・教務主任
学力向上研修会		全国学力学習状況調査の結果分析を踏まえ、授業改善に向けての方策を協議する。		年 1 回	小・中学校の研修主任
養護教諭連絡会		保健指導に関する市統一実務研修・協議 ・保健指導の充実と健康・安全指導 ・食物アレルギー児童生徒の対応について		年 4 回	小中学校の養護教諭 健康づくり課職員 学校教育課保健担当
支援員等連絡会		【学習生活・特別支援】 「支援員としての心構えと業務」 「支援のポイント」「講演会」		年 2 回	小中学校に勤務する学習生活支援員、特別支援学級支援員、心の教室相談員
支援員等連絡会 ALT・外国語活動担当連絡会		【学校司書】 ① 服務と業務 ② 公立図書館との連携		年 3 回	学校司書
		小学校外国語活動や ALT 活用に関する指導力の向上を図る。 【内容】 ALT の活用や本年度の計画及び小学校外国語活動の状況と中学校英語科の指導のポイントについての情報交換		年 4 回	小中学校 ALT 担当者

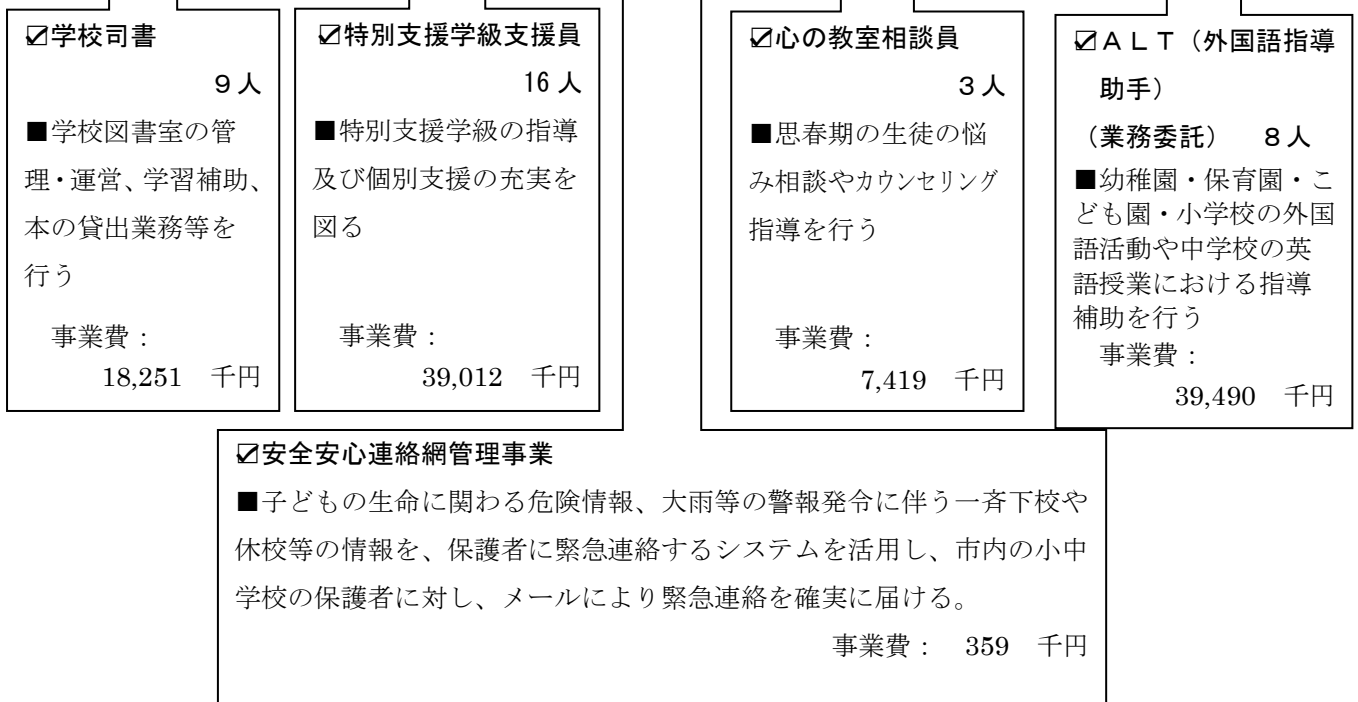
	業務改善 検討委員会	業務改善の具体策の検討・提言と進捗 状況の確認	年2回	校長、教頭、主幹・教務主任、 共同学校事務室長・業務改善コ ーディネーター等、学校の代表・学校教育課																																					
	研修主任会	授業改善のための校内研修の在り方 について協議する。	年2回	小中学校の研修主任																																					
<b>事業名</b>		<b>内 容</b>	<b>開催回数等</b>	<b>参加者</b>																																					
特別 支援 教育	特別支援学級担 任・コーディネーター 連絡会 及び 支援チーム会議	関係機関連携のもとLD、ADHD、自閉 スペクトラム症等の発達障害をもつ た児童・生徒への適切な支援体制の 確立を図る。	連絡会年1回 支援チーム会議 (必要に応じて随 時)	園及び小中学校の 特別支援コーディネーター、 特別支援学級担任 支援チームメンバー																																					
学 校 訪 問	人事管理学校訪問  地域支援課 指導訪問  研究指定校	学校訪問による教職員の授業参観等を通して、指導力向上や授業改善について指導助言 を行い、人事管理及び資質向上を図る																																							
			人事管理訪問	地域支援課指導訪問	該当研修	その他の研修																																			
		長南小	7月15日(午前)	9月17日(特)	初・6年次																																				
		長北小	7月3日(午後)	10月20日(算)	中堅																																				
		韮山小	7月16日(午前)	9月26日(道)	初・中堅																																				
		韮南小	7月3日(午前)	11月25日(社)																																					
		大仁小	7月22日(午前)	12月3日(特)	中堅																																				
		大北小	9月2日(午前)	11月27日(生)	6年次																																				
		長岡中	9月5日(午前)	12月3日(特活)	初・6年次																																				
		韮山中	7月7日(午前)	10月22日(道)	6年次・中堅																																				
大仁中	7月4日(午前)	10月15日(英)	6年次・中堅																																						
就学支援委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>障がいのある園児、児童生徒に適切な教育を行うため、医師、教育職員、保健師 など各分野の専門家によって、障がいのある児童生徒の適正な就学について審議 し、障がいの判断及び就学先の決定を行う。</li> <li>委員会の構成 <table border="1" data-bbox="448 1451 1302 1688"> <thead> <tr> <th>職種等</th> <th>人数</th> <th>職種等</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医師</td> <td>1人</td> <td>相談支援事業所代表</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>特別支援学校教諭</td> <td>3人</td> <td>特別支援学級担任代表</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>2人</td> <td>通級指導担当教諭</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>園学校管理職代表</td> <td>3人</td> <td>学識経験者</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>合計</td> <td>15人</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>年間計画 <table border="1" data-bbox="448 1765 1430 1868"> <tbody> <tr> <td>第1回就学支援委員会</td> <td>5月30日(金)</td> <td>県への報告</td> <td>6月中旬</td> </tr> <tr> <td>第2回就学支援委員会</td> <td>9月11日(木)</td> <td>県への報告</td> <td>10月初旬</td> </tr> <tr> <td>第3回就学支援委員会</td> <td>1月14日(水)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul>				職種等	人数	職種等	人数	医師	1人	相談支援事業所代表	1人	特別支援学校教諭	3人	特別支援学級担任代表	2人	保健師	2人	通級指導担当教諭	1人	園学校管理職代表	3人	学識経験者	2人				合計	15人	第1回就学支援委員会	5月30日(金)	県への報告	6月中旬	第2回就学支援委員会	9月11日(木)	県への報告	10月初旬	第3回就学支援委員会	1月14日(水)		
職種等	人数	職種等	人数																																						
医師	1人	相談支援事業所代表	1人																																						
特別支援学校教諭	3人	特別支援学級担任代表	2人																																						
保健師	2人	通級指導担当教諭	1人																																						
園学校管理職代表	3人	学識経験者	2人																																						
			合計	15人																																					
第1回就学支援委員会	5月30日(金)	県への報告	6月中旬																																						
第2回就学支援委員会	9月11日(木)	県への報告	10月初旬																																						
第3回就学支援委員会	1月14日(水)																																								

## 8 伊豆の国市単独の学校等支援事業

令和7年度事業内容と予算額、市負担会計年度任用職員等の配置



伊豆の国市立幼稚園・保育園・こども園・小学校・中学校 乳幼児・児童・生徒								
長南小	長北小	韮山小	韮南小	大仁小	大北小	長岡中	韮山中	大仁中
418人	107人	611人	292人	405人	215人	326人	496人	327人
小学校 計 2,048人						中学校 計 1,149人		
小・中学校 合計 3,197人								
富士美幼	共和幼	のぞみ幼	田京幼	あゆみ保	ひまわり保	ひまわり保分園	にじいろこども園	
78人	43人	60人	28人	124人	78人	21人	166人	
幼稚園 計 209人			保育園 計 223人			こども園 166人		



## 9 学校図書館（令和6年度分）

（単位：冊）

校名	蔵書数	受入数	廃棄数	貸出数
長岡南小学校	16,513	300	115	22,588
長岡北小学校	7,537	141	246	3,623
葦山小学校	15,700	258	50	19,395
葦山南小学校	11,869	232	5	16,424
大仁小学校	15,383	316	307	13,895
大仁北小学校	10,608	275	166	17,720
長岡中学校	15,334	243	83	2,866
葦山中学校	15,845	252	324	3,686
大仁中学校	14,040	240	194	3,304

## 10 学校給食

### (1) 学校給食調理への取り組み

文部科学省の定める「学校給食衛生管理基準」に従い、安全な調理にあたっている。  
また、生涯にわたって健康で生き生きとした生活を送ることを目指し、児童生徒一人ひとりが給食活動を通じて正しい食事のあり方や望ましい食習慣を身につけ、豊かな心を育成し、社会生活を涵養するための食育の充実を心がけている。

### (2) 学校給食審議会

伊豆の国市の学校給食の適正かつ円滑な実施を図るため、伊豆の国市学校給食審議会を設置し、学校給食の実施に関し必要な調査及び審議を行っている。

<実施状況>

第1回	令和6年7月11日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伊豆の国市学校給食の概要について</li> <li>・伊豆の国市学校給食の献立について</li> <li>・学校給食審議会の年間事業計画について</li> <li>・その他意見交換</li> </ul>
第2回	令和7年2月17日(月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校給食週間の取組みについて</li> <li>・地場産品の活用について</li> <li>・伊豆の国市の学校給食での取組みについて</li> <li>・教職員の学校給食費改定案について</li> <li>・学校給食用物資納入基準について</li> <li>・その他意見交換</li> </ul>

### (3) 学校給食の概要

伊豆の国市では、センター調理方式、自校調理方式、親子調理方式（一部サテライト方式）により、市内すべての公立幼稚園、小学校及び中学校で完全給食を実施している。

また、令和6年度の主要な施設修繕としては、伊豆長岡学校給食センターの機械設備改修工事（竣工）及び動力幹線工事（竣工）、葦山小学校給食施設の洗浄室空調機取替修繕及び給食施設前倉庫引戸修繕、葦山南小学校給食施設のバルク貯槽更新工事及び小荷物専用昇降機インバーターユニット交換修繕、葦山中学校給食施設の下処理室空調機取替修繕及び排水処理施設攪拌ブロワ交換修繕を実施した。

### (4) 給食実施内容（平均実施状況）

- ① 年間実施回数：幼稚園 165 回、小学校 187 回、中学校 185 回
- ② 主 食：小学校 米飯 138 回、パン 38 回、めん 11 回 計 187 回  
中学校 米飯 136 回、パン 38 回、めん 11 回 計 185 回
- ③ 副 食：文部科学省学校給食摂取基準に基づき栄養教諭や学校栄養職員が献立を作成
- ④ デザート：果物・乳製品ほか 随時
- ⑤ 牛 乳：毎日1本（200cc）幼稚園はカップで配布

## (5) 学校給食実施状況

(令和7年5月1日現在)

施設名	竣工	建物 延床 面積 (㎡)	対象校及び食数								
			幼稚園		小学校		中学校		給食 職員	計	
			園数	食数	校数	食数	校数	食数	食数	園校数	食数
伊豆長岡学校 給食センター	平成15年3月	967	2	112	3	1,010	2	706	36	7	1,864
韮山中学校 給食施設	平成11年2月	787					1	525	10	1	535
韮山南小学校 給食施設	平成17年3月	691	2	131	3	1,209			25	5	1,365
韮山小学校 給食施設※	平成17年9月	346			(1)	(650)			(5)	(1)	(655)
計		2,791	4	243	6	2,219	3	1,231	71	13	3,764

※韮山小学校給食施設は、韮山南小学校給食施設のサテライト調理場であり、炊飯及び揚げ物・焼物の最終仕上げのみを行っているため（ ）とした。

## (6) 調理等民間委託状況

(令和7年5月1日現在)

施設名	調理等民間委託状況				
	調 理	配膳・下膳	食器・食缶洗浄	配送回収	炊 飯
伊豆長岡学校 給食センター	(株)レクトン	東海輸送(株)	(株)レクトン	東海輸送(株)	石渡食品(有)
韮山中学校 給食施設※	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	—	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)
韮山南小学校 給食施設	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	東海輸送(株) シルバー 人材センター	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)
韮山小学校 給食施設	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)	—	シダックス大新東 ヒューマンサービ ス(株)

※平成25年度から韮山中学校給食施設を民間委託へ移行したことにより、市内学校給食施設は全て民間委託となった。

## (7) 給食配送先学校等

(令和7年5月1日現在)

伊豆長岡学校給食センター	長岡南小学校、長岡北小学校、長岡中学校、大仁小学校、大仁中学校、のぞみ幼稚園、田京幼稚園
韮山南小学校給食施設 (韮山小学校給食施設)	韮山小学校、韮山南小学校、大仁北小学校、富士美幼稚園、共和幼稚園
韮山中学校給食施設	韮山中学校

## (8) 給食費負担金(月額)

幼稚園給食費負担金 3,690円(令和2年4月改定)

小学校給食費負担金 4,840円(令和2年4月改定)

中学校給食費負担金 5,690円(令和2年4月改定)

(9) 各施設使用食器状況

伊豆長岡学校給食センター	・・・	耐熱ABS樹脂食器
韮山南小学校給食施設	・・・	PEN樹脂食器
韮山中学校給食施設	・・・	PEN樹脂食器

(10) 研究状況

① 情報の共有化

伊豆の国市として一貫した学校給食並びに食育への取組みを推進するため、市内学校給食栄養士会を定期的開催し、意識の共有化を図っている。

② 衛生意識の徹底

田方地区学校給食会、東部学校給食共同調理場運営協議会等広域との連携により、調理員に対する衛生意識向上に関する研修を実施している。また、調理委託会社では、夏休みなど長期休暇中を利用し独自の衛生講習会等を実施している。

③ 地場産品の活用

学校給食では、イチゴ、ミニトマト、玉ねぎ、エリンギ等の市内地場産品を活用するとともに、有機農産物を使用した「オーガニック給食」を実施している。

# 社 会 教 育

## 1 社会教育の重点施策

「市民一人1文化、1スポーツ、1ボランティア」を目標に、伊豆の国市総合計画及び伊豆の国市生涯学習推進大綱を踏まえ、生涯学習推進の総合的かつ基本的な指針を明らかにしていく。また、急激な社会の変化等によってもたらされる生活課題や地域課題を踏まえ、市民一人ひとりの生活の充実と地域社会の活力の向上を図るとともに、幼少期の遊びや体験活動を通じて、市民の健全な成長と自立、思いやりや好奇心を育てる。

## 2 社会教育委員会運営事業

社会教育に関する計画の立案、調査研究、教育委員会への助言を通して、地域の社会教育行政に住民の意見を反映させるため、社会教育委員を委嘱し会議を行っている。

社会教育委員：12人 令和6年度 定例会6回開催

提言「ウェルビーイングのあり方について」「中学生の地域での居場所づくりについて」

## 3 公民館運営事業

社会教育法に基づいて設置されている長岡中央公民館の事業計画や実施など公民館の運営に住民の意見を反映させるため、公民館運営審議会を設置し、調査・審議を行っている。

公民館運営審議会委員：8人

## 4 地域学校協働活動推進事業

地域全体で子どもたちの学びと成長を支え、「学校を核とした地域づくり」を目指して地域と学校がパートナーとして連携・協働して行う様々な活動を行っている。

令和7年4月現在では、地域学校協働活動推進員17人が活動し、市内小中学校の各地域学校協働本部で事業展開を行っている。

## 5 青少年問題協議会運営事業

家庭・学校・地域など関係機関や団体が連携を図り、緊急時の連絡体制を構築すること及び青少年が明るく自主的・創造的な生活設計が立てられることを目的に、青少年問題協議会を設置し協議を行っている。

## 6 青少年育成会事業

将来を担う青少年の健全育成を図ることを目的に、市内63地区の青少年育成会が、地域ぐるみの運動を行っている。

### (1) わたしの主張発表大会

伊豆の国市の将来を担う小中学生による意見発表の場を設け、社会の一員としての自覚を高め、青少年の健全育成を推進している。

開催日：令和6年11月23日

会場：韮山文化センター

内容：小中学生の代表者による意見発表、青少年健全育成功労者表彰など。

その他 市町対抗駅伝選手団壮行会合同開催

参加人数：159人

### (2) あいさつ声掛け運動

区と各地区青少年育成会とPTAにより、朝の登校・登園の際に市内一斉「あいさつ声掛け運動」を行っている。

実施日：令和6年7月11日、11月1日

場所：市内全域

(3) 県下一斉少年補導

青少年の非行・被害を未然に防止することを目的に、有害環境から青少年を守り安全な社会環境の整備に取り組むため、市内パトロールなど実施している。

実施日：令和6年7月18日、12月17日

場所：市内全域

## 7 社会教育団体育成事業

青少年の健全育成に積極的に取り組んでいる各種団体の育成発展を図るため、支援している。

(1) ガールスカウト静岡県第104団

ガールスカウト活動は、「自己開発」「人とのまじわり」「自然とともに」の3つをポイントとして取り組んでいる。少女と女性のための環境で、さまざまな体験の場を通して実行力、コミュニケーション能力、リーダーシップ能力を培うことを目的に活動している。

構成人数：令和6年度 37人

(2) ボーイスカウト大仁第1団

ボーイスカウト活動は、野外で、子どもたちの自発性を大切に、グループでの活動を通じて、それぞれの自主性、協調性、社会性、たくましさやリーダーシップなどを育むことを目的に活動している。

構成人数：令和6年度 146人

(3) 伊豆の国市青少年活動推進委員会

市内の子どもたちが楽しい学童期を過ごすために必要な、様々な遊びや体験活動を提供し、その体験を通して子どもたちの健全な成長と創造力・思いやり・好奇心を育むことを目的に活動している。

会員数：令和6年度 31人

主な事業：ふるさと学級 計6回の体験講座開催

令和6年度参加者 延べ291人(小学3年生～小学6年生)

子ども会行事への協力 派遣依頼3回

生涯学習課市民講座への協力 派遣依頼1回 9人派遣

(4) 伊豆の国市子ども会連合会

市内の子ども会の文化的交流と親睦及び連絡を図り、子どもの健全な育成を目的に活動している。

単子数：27単子 子ども会員：830人

育成者：199人

中学生・高校生リーダー：10人

### 【主な事業】

実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
令和6年6月2日	チャレンジ ゆかたで集合！作って遊ぼう！ 開催場所：葦山文化センター	親子40組
令和6年10月20日	手作りハロウィン みんなで遊ぼう！！ 開催場所：葦山文化センター	参加者76名 (大人29名、 こども47名)
令和6年11月17日	モ〜リだくさん 秋の収穫&工場見学 開催場所：函南町・丹那牛乳(函南農業協同組合)	参加者106名 (大人38名、 こども68名)

## 8 小中高生育成事業

あいキッズは、地域の大人を指導員として、日ごろ家庭や学校で体験できない物づくり・遊び・料理などの教室を実施している。

### 【教室一覧表】

回	実施日	事業概要	参加人数
1	令和6年5月25日	和菓子練り切り教室	14人
2	令和6年6月1日	オリジナルキャンドルとハンドタオルでクマさんを作ろう！	8人
3	令和6年7月26日	狩野川放水路探検	14人
4	令和6年7月31日	木の実のフォトフレームをつくろう！（午前）	7人
5	令和6年7月31日	木の実のフォトフレームをつくろう！（午後）	8人
6	令和6年8月6日	子ども鮎釣り教室	10人
7	令和6年8月20日	狩野川川遊び・カヤック体験（午前）	9人
8	令和6年8月20日	狩野川川遊び・カヤック体験（午後）	8人
9	令和6年8月22日	はじめての日本画体験	15人
10	令和6年10月6日	非日常を体験しよう!!（化学講座）	15人
11	令和6年11月2日	蕪山の歴史を学ぼう！ヒストリーキャンプ（1日目）	3人
12	令和6年11月3日	蕪山の歴史を学ぼう！ヒストリーキャンプ（2日目）	中止
13	令和6年11月17日	ニュースポーツを楽しもう！	10人
14	令和6年12月1日	七宝焼きキーホルダーづくり（午前）	7人
15	令和6年12月1日	七宝焼きキーホルダーづくり（午後）	8人
16	令和6年12月15日	木の実で作ろう！冬の工作教室（午前）	8人
17	令和6年12月15日	木の実で作ろう！冬の工作教室（午後）	3人
18	令和6年12月26日	手作りミニ門松で新年を迎えよう！	17人
19	令和7年2月22日	米粉のスノーボールとホットチョコレート	15人
20	令和7年3月8日	みんなで楽しむ音楽♪	5人
合 計			184人

## 9 20歳のつどい実施事業

人生の節目の記念を祝い、家族や恩師へ感謝をすることで社会人としての責任感を養うため、教育委員会及び20歳のつどい実行委員会が主催となって「20歳のつどい」を開催している。

開催日：令和7年1月12日（日）10時30分開式

会場：長岡中学校体育館、大仁中学校体育館、葦山体育館

内容：式典（教育委員会主催）

ビンゴ等（20歳のつどい実行委員会主催）

対象者：平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人

対象人数：387人（令和6年10月1日現在、市内在住の対象者）

出席者数：339人

## 10 家庭教育支援事業

すべての親が安心して家庭教育を行なえるよう、地域における家庭教育のリーダーとなる家庭教育支援員を養成し、学校等との連携により、保護者への学習機会の提供や相談対応等を実施している。

### (1) 定例井戸端会議

家庭教育支援を通じて保護者同士をつなげるための方策を話し合う。

定例井戸端会議 令和6年度は4回実施 27人

### (2) ちょこっトーク

おもちゃ図書館の来館者対象の育児相談、親子で参加できる造形遊びなどを実施している。また、市内幼稚園3園において、同じ歳の子を持つ親同士で仲間づくりができるようグループトークなどを実施している。

実施日	開催場所	参加人数
年間12回（毎月第4水曜日）	葦山保健センター（おもちゃ図書館）	102人
令和7年2月10日	のぞみ幼稚園	8人
令和7年2月19日	共和幼稚園	9人
令和7年2月19日	富士美幼稚園	4人
	合計	123人

## 11 生涯学習塾実施事業

「生涯学習きっかけ作り塾」として、講師の教えるきっかけ、受講者の学ぶきっかけとなるように、幅広い講座を開設し、講師・受講生の自主運営による学習講座を実施している。

### 【実施講座一覧表】

実施期間	事業概要	参加人数
令和6年5月15日～令和7年3月5日	親子リトミック	6人
令和6年5月15日～令和7年3月5日	大人の女性のためのヨガトレ	27人
令和6年5月9日～令和7年2月27日	健康すっきり太極拳	26人
令和6年5月20日～令和6年10月21日	自分で出来るこころのセルフケア講座	13人
令和6年5月20日～令和7年3月17日	かんたん楽しい着付け教室	16人
令和6年5月15日～令和7年2月19日	ココロを癒やすアロマセラピー講座(昼の部)	6人
令和6年5月16日～令和7年2月20日	初めての七宝焼き	9人
令和6年5月2日～令和7年2月20日	PPバンド小物バック制作教室	9人
令和6年5月3日～令和7年2月21日	津軽三味線の生演奏で唄う民謡	13人
令和6年5月24日～令和7年2月28日	楽しいパッチワーク	7人
令和6年5月17日～令和7年3月21日	心を映す「己書」おのれしよ筆ペン幸座	11人
令和6年5月4日～令和7年2月15日	いろは書道	14人
令和6年5月11日～令和7年2月8日	手打ちで二八蕎麦を楽しもう！	16人
令和6年5月11日～令和7年1月18日	自分の魅力を新発見！カラーセラピー講座	5人
令和6年5月11日～令和7年2月22日	手ぶらで図工ランド	5人
令和6年5月18日～令和7年3月1日	游先生の中華点心教室	15人
令和6年5月5日～令和7年3月3日	自然観察入門講座	11人
令和6年5月3日～令和7年3月7日	楽しい園芸いろいろ教室	15人
令和6年5月28日～令和7年2月25日	ココロを癒やすアロマセラピー講座(夜の部)	7人
令和6年5月7日～令和7年3月18日	ひまわり着付け教室	6人
令和6年5月22日～令和7年2月26日	色の世界を学ぶ色彩講座	7人
合 計		244人

### 【受講者の成果発表】

あやめ会館でのミニ展示 12 講座、市公式ウェブサイトでの展示 9 講座

## 12 高齢者学習事業

高齢者が心身ともに健康で生きがいのある生活を見出すため、学習の場を提供している。

回	実施日	事業概要	参加人数
1	令和6年12月5日	シニア向け！やさしいスマホの使い方	15人
2	令和6年12月12日	シニア向け！やさしいスマホの使い方	14人

### 13 市民講座実施事業

市民の生涯学習を推進するため、あやめ会館等において市民講座を開催している。

#### 【講座一覧表】

回	実施日	事業概要	参加人数
1	令和6年5月31日	低糖質なブランパンを手作りしよう！	12人
2	令和6年6月2日	気軽に美味しくコーヒー焙煎	11人
3	令和6年6月27日	手作りおだしで美味しい健康料理を作ろう！	10人
4	令和6年7月3日	生活習慣病を予防・改善トレーニング	5人
5	令和6年8月7日	キラキラ爽やか夏のディンプルアート	16人
6	令和6年8月11日	誰でも作れるかわいい練り切り	12人
7	令和6年8月21日	音が響く竹灯籠スピーカー作り	13人
8	令和6年9月13日	体調整え講座（基礎編）	22人
9	令和6年9月27日	体調整え講座（応用編）	22人
10	令和6年10月6日	ダッチオーブンで作るパングラタンとブラウニーケーキ	27人
11	令和6年10月11日	書いて安心エンディングノート	34人
12	令和6年10月31日	ミツバチのお話とみつろうクリーム作り	15人
13	令和6年11月11日	楽しいそば打ち体験	14人
14	令和6年11月15日	トレンドのくすみカラースワッグ（壁飾り）	16人
15	令和6年12月21日	クリスマス練り切り（午前講座）	20人
16	令和6年12月21日	クリスマス練り切り（午後講座）	10人
17	令和7年2月21日	ココロとカラダを癒すアロマ	12人
18	令和7年3月8日	災害だけじゃない！いつも使えるパッキング	8人
合 計			279人

### 14 文化活動支援事業

#### (1) 伊豆の国市文化協会

文化協会は、市内文化団体相互の連携と親睦を図り、その自主的な活動を助長し、市民の文化向上に寄与することを目的として組織されており、補助金を交付し支援している。

令和6年度加盟 54 団体 会員数 604 人

#### 【主な事業】

開催日	事業概要・開催場所等	参加団体数
令和6年6月15・16日	ふれあい作品展（美術・学芸・伝統文化） 開催場所：アクシスカつらぎ	17 団体
令和7年2月8・9日	田方文化展（華道、茶道、書道、文芸） 開催場所：葦山文化センター	22 団体
令和7年3月9日	ふれあい祭（歌唱、舞踊、演奏） 開催場所：葦山文化センター	20 団体

#### (2) 伊豆の国市民文化祭

「未来へ繋ごう文化のこころ」をテーマに、展示、芸能2部門で参加者を公募した。長岡京市文化協会と作品交換した。

開催日：令和6年10月13日（日）・14日（月）

会場：アクシスカつらぎ

内容：展示部門 31 団体（美術、工芸、学芸、伝統文化）

内容：芸能部門 35 団体（歌唱、演奏、舞踊）

来場者数：1,511 人

# 社会教育施設

## 1 公民館

- (1) 公民館運営審議会  
公民館の適正な運営に努めるため、随時、公民館運営審議会を実施している。
- (2) 施設概要

施設名	開館年度	所在地	令和6年度利用状況		施設内容
	延床面積	電話番号	利用日数	利用人数	
長岡中央公民館 (あやめ会館)	平成元年	長岡 346-1	339 日	24,461 人	多目的ホール 会議室 実習室 研修室1、研修室2 調理実習室
	2,308 m <sup>2</sup>	055-948-1461			

## 2 その他の施設

- (1) 施設概要

施設名	開館年度	所在地	令和6年度利用状況		施設内容
	延床面積	電話番号	利用日数	利用人数	
市民交流 センター (大仁くぬぎ会館)	平成29年	大仁 334	288 日	12,552 人	会議室1、2、3 パソコン室、調理室 集会室、小会議室 工作室、多目的室 作法室、こども広場
	1,539 m <sup>2</sup>	0558-76-3601			
葦山生涯学習 センター	昭和59年	奈古谷 1251-1	183 日	4,802 人	会議室1 会議室2 会議室3 和室、厨房 大会議室、図書室
	996 m <sup>2</sup>	090-2709-7589 (奈古谷区)			
野外活動センター (茅野っ子ひろば)	平成26年	下畑 1926-2	123 日	4,683 人	野外炊事場、キャンプ場 研修室1、研修室2 シャワー室、厨房 多目的広場
	1,450 m <sup>2</sup>	0558-79-1188			

# 社 会 体 育

## 1 社会体育の重点施策

自由時間の有効活用や健康志向の高まりなどから、市民のスポーツ活動は盛んになっており、スポーツレクリエーション活動のニーズは、多様化している。また、高齢化が進むなかで、心身ともに健康で明るい生活をしていくためには、生涯スポーツの普及が不可欠となっている。

そこで、市民一人1スポーツ活動を目標にスポーツ推進委員を中心としたニュースポーツの普及や各種イベントなどを開催し、市民の仲間づくりや健康づくりの場を提供するとともに運動・スポーツの必要性の啓発を行い、子どもから高齢者まで誰もが気軽にできる運動・スポーツができる環境づくりを行い、生涯スポーツの普及を図っていく。

さらに、地域のスポーツ協会、スポーツ少年団などのスポーツ団体が活動しやすい環境づくりを行うため、スポーツ施設の適正な維持管理や利用者の利便性に向けた施設予約方法の見直しなどを通じ支援を行っていく。

## 2 スポーツ推進委員活動事業

スポーツ教室や大会などを開催するとともに各種スポーツの指導と助言、運営を行い市民のスポーツ推進と健康増進を図っている。

(令和6年度 スポーツ推進委員 定例会7回、運営委員会4回開催)

主な事業

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
ニュースポーツ教室 (全26回)	令和6年4月20日～ 令和7年3月22日	ファミリーバトミントン、モルックなど 開催場所：長岡体育館他	458人
夏のイベント	令和6年7月27日	水風船キャッチボール、スライディング競走 開催場所：野外活動センター	18人
チャレンジ・ザ・ スポーツテスト	令和6年9月14日	上体起こし・反復横とび・シャトルランなどスポーツテスト 開催場所：菰山小学校	76人
秋の市民ハイキング	令和6年11月24日	開催場所 発端丈山～益山寺～小坂みかん共同農園	15人
冬のイベント	令和7年1月18日	お正月の伝承遊び	34人

## 3 スポーツ協会活動事業

スポーツ協会は、スポーツ教室や大会などを開催するとともに各種スポーツの指導と助言、運営を行い市民のスポーツ推進と健康増進を図っている。

令和7年5月26日現在、22の競技団体が加盟している。会員数は1,776人である。

## 主な事業

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
スポーツフェスティバル 伊豆の国市水泳競技大会	令和6年6月23日	水泳 園児から大人まで参加 開催場所：長岡温水プール	192人
しずおかスポーツフェスティバル 伊豆の国ペタング大会	令和6年7月20日	ペタング 静岡県内交流大会 開催場所：葦山運動公園多目的広場	83人
しずおかスポーツフェスティバル バレーボールフェスティバル in 伊豆の国	令和6年8月18日	バレーボール 静岡県東部地域交流大会 開催場所：長岡体育館	310人
しずおかスポーツフェスティバル 弓道大会	令和6年10月13日	弓道 静岡県東部地区大会 開催場所：狩野川リバーサイドパーク弓道場	189人
しずおかスポーツフェスティバル ゲートボール大会	令和6年10月19日	ゲートボール 静岡県東部地域交流大会 開催場所：葦山運動公園多目的広場	129人
長岡京市スポーツ協会 スポーツ交流会（卓球）	令和6年9月7日～ 令和6年9月8日	卓球によるスポーツ交流 開催場所：長岡京市	18人

## 4 スポーツ教室実施事業

### (1) ノルディックウォーキング教室

生涯スポーツを始めるきっかけとして、楽しみながら継続できるノルディックウォーキングを開催している。

実施期間	実施回数	事業概要・開催場所等	参加人数
令和6年5月12日～ 令和7年2月3日	全11回	史跡めぐりや観光スポット等を活用した教室 開催場所：市内	204人

### (2) スポーツ体験講座（講座名：スポーツラブ）

障がいのある人やスポーツに苦手意識のある人へのスポーツをする機会として、小学生向けのスポーツ体験講座を開催している。

実施期間	実施回数	事業概要・開催場所等	参加人数
令和6年7月7日～ 令和7年2月16日	前期・後期 全8回	参加者の運動能力に合わせて、親子でできる 体操や運動あそびなど 開催場所：あやめ会館	156人

### (3) ウェイト・トレーニング講習会

利用者の増加をはかり、市民の健康増進を図るため、長岡体育館内のトレーニング器具の講習会を開催している。

実施期間	実施回数	事業概要・開催場所等	参加人数
令和6年4月19日～ 令和7年2月14日	全8回	初心者向けのウェイト・トレーニング理論と トレーニング器具使用説明等 開催場所：長岡体育館 トレーニングルーム年間利用者：5,526人	149人

(4) 長嶋茂雄ロード記念少年野球教室・学童野球大会

長嶋茂雄ロードの整備完成を記念し、競技力向上や野球の楽しさ・魅力の紹介、青少年の健全育成を図るため、市内野球スポーツ少年団による学童野球大会と読売巨人軍OB選手を講師とした教室・野球体験教室を開催している。

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
学童野球大会	令和6年11月16日	市内スポーツ少年団チームを対象とした野球大会 開催場所：葦山運動公園野球場	42人
少年野球教室・体験教室	令和6年11月17日	少年野球教室：読売巨人軍OBを講師に迎え 市内小中学生を対象として開催 体験教室：野球未経験の5歳児から小学4年生を対象にホームラン競争等の体験会を開催 開催場所：川の駅伊豆城山	118人

## 5 市町対抗駅伝事業

専門的な知識を有する人で組織された静岡県市町対抗駅伝競走大会伊豆の国市実行委員会に業務を委託し、小学生から一般までの参加者が上位入賞を目指し練習等に取り組んでいる。

### 静岡県市町対抗駅伝競走大会

開催日	成績	実行委員会・練習会等
令和6年11月30日	市の部 第15位 (県内25チーム参加)	実行委員会：監督・スタッフ等22人 練習会：令和6年7月4日～11月23日 (全19回実施)

## 6 市民スポーツ推進事業

市民のスポーツ意識の向上と参加者相互の親睦を図り、生涯スポーツの振興に寄与することを目的に行っている。

(1) 元旦マラソン&ウォーキング・ノルディックウォーキング大会

実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
令和7年1月1日	川の駅伊豆城山で、マラソン及びウォーキング、ノルディックウォーキングを実施。	480人

(2) 伊豆の市駅伝大会 (スポーツ協会共催)

実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
令和7年2月9日	川の駅 伊豆城山 周回コース 51チーム参加	412人

## 7 各種スポーツ団体支援事業

スポーツを通じて、青少年の心身の健全育成を図るため、スポーツ少年団活動を支援している。

令和7年3月31日現在、活動団体は23団、団員709人である。

種別	団数	加盟団体名
野球	3団	伊豆長岡ウイングス野球、大仁ジュニアベースボールクラブ 韮山少年野球クラブ
サッカー	2団	長岡サッカー、大仁ネクサスサッカークラブ
ソフトテニス	1団	韮山ジュニアテニスクラブ
バレーボール	4団	韮山バレーボール、長岡ジュニアバレーボール、 大仁リトル・キャッツ、IZULUバレーボールクラブ
ミニバスケットボール	3団	長岡ファイティングキッズ、大仁ミニバスケットボール、 韮山フェニックス
陸上	3団	伊豆長岡AC陸上、伊豆の国市韮山走ろう会、大河アスリート
柔道	2団	伊豆長岡柔道、韮山柔道教室
剣道	2団	韮山剣道教室、韮山錬成館（剣道）
空手	1団	空手道教室
少林寺拳法	1団	伊豆の国少林寺拳法
チアリーディング	1団	伊豆の国チアリーディングチーム

## 8 ホストタウン交流事業

東京2020オリンピック・パラリンピック柔道競技のレガシーを活かした交流事業を継続的に実施し、モンゴル国や県内柔道団体との交流、少年柔道の強化や青少年健全育成を目的とした柔道大会を開催している。

主な事業

事業名	実施日	事業概要・開催場所等	参加人数
少年柔道錬成大会	令和6年12月8日	県内柔道チーム及びモンゴル国柔道アカデミーによる柔道大会 開催場所：長岡体育館	315人
モンゴル国柔道アカデミー合宿受入れ	令和6年12月4日～ 令和6年12月11日	市内柔道チームとの合同稽古及び柔道錬成大会への参加 開催場所：市内各所	10人

## 9 その他事業

### (1) スポーツ賞賜金交付事業

市のスポーツ振興及び競技力の向上を図るため、一定の規模で開催される競技大会に出場する者又は団体に対し、賞賜金を交付している。

令和6年度交付件数

個人 100人(102件) ※複数の大会や選手兼監督の重複あり

<内訳>国際大会：0件、親善大会：0件、全国大会：63件、東海大会等：29件、

監督：10件

### (2) 指定管理者事業（長岡温水プール）

水泳教室

市民を対象に、スポーツ活動の機会を提供することを目的として、長岡温水プールを活用した年齢や体力に見合ったスポーツ教室を実施している。

事業名	実施日	事業概要	参加人数
水泳教室	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	健康づくり教室 (大人水泳・水中運動系教室)	8,785人
		子ども水泳教室 (年中児から)	52,229人

# 社会体育施設

## 1 体育施設一覧

施設名	開設年度	所在地	電話番号	延床面積	施設一覧
長岡体育館	昭和61年	南江間 2125-1	055-948-1123	3,781 m <sup>2</sup>	・競技場 ・柔剣道場 ・トレーニング室
蕪山体育館	昭和50年	蕪山蕪山 392-1		3,192 m <sup>2</sup>	・競技場 ・柔剣道場 ・卓球場(トレーニング室)
大仁体育館	昭和56年	三福 314		1,288 m <sup>2</sup>	・競技場 ・卓球場
大仁東体育館	昭和54年	下畑 744		796 m <sup>2</sup>	・競技場
江間グラウンド	昭和53年	南江間 1837-1		敷地面積 8,626 m <sup>2</sup>	・グラウンド
長岡温水プール	平成11年	長岡 331-2	055-947-0176	1,606 m <sup>2</sup>	・大プール ・小プール ・トレーニングルーム ・ジャグジー

## 2 利用状況(社会体育施設)

(令和6年度実績)

施設名	利用日数	利用人数
長岡体育館	344 日	35,560 人
蕪山体育館	337 日	27,849 人
大仁体育館	355 日	18,373 人
大仁東体育館	297 日	8,127 人
江間グラウンド	299 日	5,351 人
長岡温水プール	300 日	94,435 人

## 3 利用状況(学校開放施設)

(令和6年度実績)

施設名	利用日数	利用人数
長岡南小学校	338 日	21,687 人
長岡北小学校	264 日	5,895 人
蕪山小学校	309 日	25,150 人
蕪山南小学校	252 日	8,162 人
大仁小学校	201 日	8,649 人
大仁北小学校	227 日	11,068 人
長岡中学校	339 日	14,724 人
大仁中学校	316 日	15,593 人

# 文 化 財

## 1 文化財の重点施策

地域の歴史資産・文化財・文化を大切に守り育てるとともに、持続可能な公開活用を推進する。

- (1) 文化財の適正な管理
- (2) 史跡等の整備・活用に向けた調査と計画の立案
- (3) 文化財所有者等への支援
- (4) 歴史資産価値についての教育・啓発事業

## 2 文化財保護事業

### (1) 文化財保護審議会

文化財の保存及び活用のために必要な措置を講じ、市民の文化的生活の向上に資するため、諮問機関として伊豆の国市文化財保護審議会を設置している。

審議会は、教育委員会の諮問に対し、文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議し、必要と認める事項を教育委員会に建議する。

内 容	実施日	実施内容
市内文化財現況調査	令和6年4月22日	文化財保護審議委員による願成就院本堂の現況調査を実施
文化財指定調査	令和6年5月～ 令和7年3月	市に寄託された「柏木家文書」について、近代文書の専門家による調査と目録作成を実施
第1回文化財保護審議会	令和6年8月12日	市指定文化財の名称変更及び指定候補の調査事業等について協議を実施
第2回文化財保護審議会	令和7年2月11日	市指定無形民俗文化財2件の名称変更を承認。「大仁の三番叟」を「大仁神社の三番叟」に、「三福の三番叟」を「三福熊野神社の三番叟」に変更した。

### (2) 歴史・文化拠点施設整備推進

当市の多様な文化財やこれまでの研究成果の公開・発信、子どもたちが郷土の歴史を学び、体験できる空間の提供、市内の歴史・観光周遊の拠点となることを目的に、新たな文化財展示施設の整備に着手し、展示製作業務や施設建設工事を発注した。

#### ○主な事業

(単位：円)

事 業	事業費	内容
伊豆の国市文化財展示施設展示設計・製作・設置業務	296,450,000	展示設計・製作・設置1式
伊豆の国市文化財展示施設整備基本・実施設計業務	46,640,000	基本設計・実施設計1式
伊豆の国市文化財展示施設建設工事監理業務	16,500,000	工事監理1式
伊豆の国市文化財展示施設建設工事	646,800,000	建設工事1式

(3) 遺跡発掘調査事業

周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内及び周辺で行われる工事において、試掘・確認調査、記録保存を目的とした本発掘調査を実施した。

(4) 文化財管理事業

市内文化財を適正に管理するため、史跡等の草刈り及び樹木の剪定を実施した。

また、文化財所有者に対しては、文化財の修理、管理に要する費用の一部を補助金として支出した。

○主な事業

(単位:円)

事業	事業費	内容
植木等管理業務	2,128,795	史跡北条氏邸跡（円成寺跡）ほか

○補助事業

(単位:円)

事業	事業費	事業概要
文化財保存等事業費補助金 (江川家住宅管理事業)	220,000	重要文化財江川家住宅の防災設備の点検、防災設備修繕（自動火災報知設備・屋外消火栓）に対する補助
文化財保存等事業費補助金 (江川家関係資料保存修理事業)	572,000	重要文化財葦山代官江川家関係資料の保存修理に対する補助

(5) 葦山城跡保存活用

将来的な国史跡指定を目指す葦山城跡の適切な維持管理・活用を行い、公開エリアの環境整備を充実させることで、価値を広く市民に伝える。

○主な事業

(単位:円)

事業	事業費	概要
山林整備業務	702,000	本城地区、芳池地区の草刈等
葦山城跡遊歩道補修工事	1,300,000	葦山城跡本城地区の階段及び手摺の補修工事の前払金。工事費用残金 2,165,000 円は、繰越明許費として令和7年度に支払い

### 3 世界遺産推進事業

(1) 世界遺産推進

葦山反射炉の歴史・価値等を広く周知し、世界遺産として求められる管理保全及びインタープリテーションを適切に推進する。

○葦山反射炉入館者数

(単位:人)

入場券		無料・免除	計
一般	小・中学生		
80,476	7,856	8,716	97,048

○インタープリテーション

内 容	参加者数	摘 要
韮山反射炉の日記念イベント (令和6年7月13日)	49人	7月8日の「韮山反射炉の日」を記念して、ノベルティグッズ配布、鋳物づくり教室、伊豆半島ジオパークと韮山反射炉を愛する会のブース出展を行った。
韮山反射炉講演会 (令和6年9月29日)	130人	小説家植松三十里氏による講演「韮山から諸藩に広がった反射炉ブーム」を実施した。
世界遺産出前講座 (令和6年11月5日)	57人	韮山小学校4年生を対象に、「韮山反射炉保存の道のり」と題した出前講座を実施した。
韮山反射炉検定 (令和6年10月1日 ～令和6年12月27日)	381人	市内中学校3校において、1年生を対象に40問択一式の検定試験を実施した。
「世界遺産」PR イベント (①令和6年11月16日) (②令和6年12月7日)	①500人 ②441人	「富士山」及び「明治日本の産業革命遺産」に関する広報を目的とし、県内西部の大型商業施設においてPR活動を実施した。
世界遺産県民講座 (令和7年3月1日)	26人	富士山世界遺産センター准教授青木慎一氏と、伊豆の国市文化財課工藤雄一郎課長による、富士山及び明治日本の産業革命遺産に関する講座を開催した(静岡県主催)。
韮山反射炉を対象とした学習活動(通年)	—	市内小中学校の児童生徒が、現地見学や地域学習を通じて韮山反射炉について学んだ。

(2) 韮山反射炉保存管理

令和2～3年度に実施した保存修理後のモニタリングに資するため、3Dレーザースキャナーによる測量を実施した。

(単位:円)

事 業	決算額	契約先	内容
測量業務委託料	495,000	(株) コンステック	韮山反射炉3D スキャナー測量業務

4 郷土資料館

中央図書館2階の展示室を中心に、展示、体験学習、リファレンス対応を通して伊豆の国市の歴史についての理解を深める活動を実施した。

○主な事業

内 容	摘 要
展示室入場者数	2,933人

企画展示	伊豆長岡温泉 (令和6年4月27日 ～令和6年7月25日)	伊豆長岡温泉は、「古奈温泉」と「長岡温泉」をあわせた呼称。古い絵葉書と現在の写真で、伊豆長岡温泉の移り変わりを紹介
	郷土史料館の収蔵品 (令和6年7月27日 ～令和6年10月24日)	市内の遺跡から出土した木製品、市民から寄贈された昔の道具(民具)など、資料館で保管している歴史資料を紹介する展示
	葦山城と北条氏の伊豆支配 (令和6年10月26日 ～令和7年1月30日)	葦山城跡から出土した遺物と、戦国大名北条氏による伊豆地域の支配のあり方がわかる史料を展示
	葦山譚索「ハナシ」で辿る記憶と記録 (令和7年2月1日 ～令和7年4月27日)	國學院大學説話研究会が葦山地区の市民から聞き取った、災害・伝説・不思議な体験にまつわる「ハナシ」を写真と合わせて展示
刊行物「資料館だより」発行	①vol.11 特集記事「伊豆長岡温泉」「郷土資料館の収蔵品」など(10月31日発行) ②vol.12 特集記事「葦山城と北条氏の伊豆支配」など(3月31日発行)	
出張講座(勾玉づくり、火起こし体験等)	①山木遺跡ミニ講座と火起こし体験(学校向け出張授業) ②はにわづくり・勾玉づくり教室・網代編み(ワークショップ) ③ちょっと昔の暮らしを見てみよう!・郷土資料館見学(学校向け授業)	

## 5 指定等文化財

○指定等件数

(単位:件)

	有形		記念物		民俗	
	建造物	美術 工芸品	史跡	天然 記念物	有形	無形
国指定	1	4	6	1	1	
国登録	4					
県指定	1	10				
市指定		19	8	3	1	6
計	6	33	14	4	2	6

○国指定等文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所 在 地	所 有 者
史跡	葦山反射炉	—	大正11年3月8日	中	国有
	願成就院跡	—	昭和48年2月14日	寺家	(宗)願成就院 (宗)守山八幡宮 伊豆の国市
	伝堀越御所跡	—	昭和59年10月8日	寺家 四日町	伊豆の国市 民有地
	北条氏邸跡(円成寺跡)	—	平成8年9月5日	寺家 中条	伊豆の国市
	葦山役所跡	—	平成16年9月30日	葦山葦山	(公財)江川文庫 ほか
	北江間横穴群	—	昭和51年12月27日	北江間	伊豆の国市 民有地
重要文化財 (建造物)	江川家住宅	7棟 附8棟	昭和33年5月14日	葦山葦山	(公財)江川文庫
国 宝 (彫刻)	木造阿弥陀如来坐像 木造不動明王及び二童子 立像 木造毘沙門天立像 附 木造五輪塔形銘札	5 軀 附 4 枚	平成25年6月19日	寺家	(宗)願成就院
重要文化財 (歴史資料)	葦山代官江川家関係資料	38,581 点	平成25年6月19日	葦山葦山	(公財)江川文庫
重要文化財 (歴史資料)	葦山代官江川家関係写真	461 点	平成25年6月19日	葦山葦山	(公財)江川文庫
重要文化財 (考古資料)	石櫃 若舎人の刻銘 がある 附 須恵器	1 箇 附一括	平成5年6月10日	長岡	伊豆の国市
重要有形 民俗文化財	山木遺跡出土の 生産・生活用具	239 点	昭和41年6月11日	三福	伊豆の国市
天然記念物	地震動の擦痕	1 箇所	昭和9年1月22日	南江間	伊豆の国市
登録 有形文化財	中川家住宅 (旧高井治兵衛別荘)	4 棟	平成18年3月27日	奈古谷	個人
	旧菅沼家住宅(知半庵)	2 棟	平成24年2月23日	吉田	個人
	三養荘(旧岩崎久彌別邸) 本館	7 棟	平成29年6月28日	壺之上	法人
	旧新津家別邸	3 棟	令和6年8月15日	奈古谷	法人

○県指定文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所 在 地	所 有 者
有形 (建造物)	旧上野家住宅	1 棟	昭和52年12月20日	四日町	伊豆の国市
有形 (彫刻)	木造金剛力士像	2 軀	昭和50年3月25日	奈古谷	(宗)国清寺

有形 (彫刻)	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	平成13年 3 月15日	寺家	(宗)願成就院
	木造地藏菩薩坐像	1 軀	平成13年 3 月15日	寺家	(宗)願成就院
	木造阿弥陀如来坐像	1 軀	昭和52年 3 月18日	南江間	(宗)北條寺
	木造観音菩薩坐像	1 軀	昭和52年 3 月18日	南江間	(宗)北條寺
有形 (絵画)	飲中八仙書画	対幅	昭和42年10月11日	萑山多田	個人
有形 (工芸)	牡丹鳥獸文繡帳	3 帳	昭和52年 3 月18日	南江間	(宗)北條寺
有形 (書籍)	紺紙金字法華經	10 卷	昭和52年 3 月18日	長岡	(宗)宗徳寺
有形 (美工品)	梵鐘	1 口	昭和35年10月17日	萑山金谷	(宗)本立寺
有形 (考古資料)	仲道A遺跡出土 縄文草創期遺物一括	一括 (773 点)	平成12年 3 月17日	三福	伊豆の国市

○市指定文化財一覧表

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所 在 地	所 有 者 等
有形	弘法石	1 軀	平成 2 年 7 月 5 日	奈古谷	個人
	大日石	1 軀	平成 2 年 7 月 5 日	奈古谷	個人
	蛇石乾元地藏	1 基	平成14年 5 月17日	奈古谷	個人
	中世在銘石造物群	4 基 1 軀	平成 3 年 9 月 5 日	中條	(宗)眞珠院
	蛭島碑記	1 基	平成 2 年 7 月 5 日	四日町	伊豆の国市
有形 (彫刻)	西琳寺弥勒菩薩	1 基	平成 3 年 9 月 5 日	古奈	(宗)西琳寺
	釈迦如来坐像	1 軀	平成 3 年 9 月 5 日	奈古谷	(宗)国清寺
	観音堂十王像	13 点	平成 9 年 8 月26日	奈古谷	奈古谷区
	無二法一坐像	1 軀	平成 5 年 4 月27日	下畑	(宗)永明寺
有形 (美工品)	鰐口 附棟札	1 口 附 1 枚	平成 9 年 8 月26日	奈古谷	奈古谷区
有形 (歴史資料)	荒木神社の俳額	1 面	平成31年 3 月26日	原木	(宗)荒木神社
有形 (古文書)	豊臣秀吉掟書	1 点	平成15年 6 月27日	三福	伊豆の国市
	神益中島村絵図	1 点	平成15年 6 月27日	三福	伊豆の国市
	香山寺文書	3 通	令和 2 年 2 月25日	萑山山木	(宗)香山寺
	北條寺文書	14 通	令和 4 年 3 月25日	南江間	(宗)北条寺

種 別	名 称	員 数	指 定 年 月 日	所 在 地	所 有 者 等
有形 (考古資料)	大平A遺跡 山形押型文土器	1点	昭和62年10月1日	三福	伊豆の国市
	公蔵免遺跡出土縄文土器 一括	一括	平成15年6月27日	三福	伊豆の国市
	大塚4号墳出土遺物	一括	令和3年2月24日	下畑	伊豆の国市
	大塚6号墳出土遺物	一括	令和3年2月24日	下畑	伊豆の国市
史跡	平石古墳	1基	平成元年4月1日	守木	(宗)随応寺
	剣刀神社	1棟	昭和42年3月1日	戸沢	戸沢区
	最明寺時頼の墓	1基	昭和42年3月1日	長岡	(宗)最明寺
	北条義時の墓	2基	昭和42年3月1日	南江間	(宗)北條寺
	天野遠景の墓	1基	昭和42年3月1日	天野	伊豆の国市
	白石の石棺	1基	昭和42年3月1日	長岡	法人
	駒形古墳群	1群	昭和42年3月1日	小坂	個人
	菖蒲御前の宅跡	1箇所	昭和42年3月1日	古奈	(宗)西琳寺
有形 (民俗)	子育地藏尊	1群	平成元年4月1日	神島	小室地区
天然 記念物	美女桜	1株	昭和42年3月1日	古奈	(宗)西琳寺
	熊野神社の杜	—	平成元年4月1日	三福	(宗)熊野神社
	広瀬神社の杜	—	平成元年4月1日	田京	(宗)広瀬神社
無形 (民俗)	大仁神社の三番叟	—	平成元年4月1日	大仁	大仁区
	三福熊野神社の三番叟	—	平成元年4月1日	三福	三福区
	田京の三番叟	—	平成元年4月1日	田京	田京区
	かわかんじょう	—	平成元年4月1日	神島	かわかんじょう 保存会
	荒木神社の三番叟	—	令和5年3月24日	原木	原木区有志の会
	守山八幡宮の三番叟	—	令和6年3月25日	寺家	寺家区三番叟保 存会

# 図 書 館

## 1 図書館の基本方針

伊豆の国市立図書館は、図書館法にのっとり、地域社会における文化の中心及び生涯学習の拠点施設としての図書館の実現のために、以下の課題に取り組む方針である。

(1) 市民の要求に応えるため資料の収集及び提供に努める

市民のために資料や情報の提供等直接的な援助を行う機関として、電子書籍も含めた新刊図書及び雑誌の迅速な確保並びに他の図書館との連携・協力により図書館の機能を十分発揮できる種類及び量の資料の整備に努める。

(2) すべての人の利用に配慮し、市民の憩いとふれあいの場とする

誰でも気軽に立ち寄り利用できるよう配慮する。

(3) 子どもの読書に力を入れる

子どもたちが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにするための環境を整え、自主的に読書活動ができるように援助する。

(4) 市民の多様な学習要求に応じる

高齢化社会を迎え、学び続ける人々のあらゆる学習要求に応えるため豊富な資料を整え、レファレンスに力を入れる。

(5) 地域関連の資料収集・保存を積極的に行う

源頼朝、前北条、後北条、江川家、世界遺産韮山反射炉等、伊豆や伊豆の国市に関する資料や、郷土資料、行政資料、地域で発刊される資料などを積極的に収集し保存する。

## 2 図書館運営協議会

市立図書館の運営に市民の意見を広く反映させるため、図書館運営協議会を置く。図書館活動の報告を受け、活動について意見を述べ、必要に応じて先進地視察を行う（令和6年度は、2回開催）。

## 3 施設概要

名 称	中央図書館	韮山図書館
所在地	三福253-1	四日町772
電話番号	0558-76-5566	055-949-8605
開 館	昭和63年 8月12日	平成8年 4月1日
構 造	鉄筋コンクリート造 地上2階、地下1階	鉄筋コンクリート造 地上2階（韮山文化センターと併設）
建築年	昭和63年 建築	平成8年 建築
規 模	建築面積 1,253.20㎡ 延床面積 1,796.44㎡（他に併設部分 742.55㎡）	建築面積 800㎡ 延床面積 1,075㎡
設 備	【1階】 一般開架室、閲覧席、 児童コーナー、ギャラリー、 新聞雑誌コーナー、 A Vコーナー、郷土資料室、図書館事務室 【2階】 視聴覚室、郷土資料館 【地階】 閉架書庫、新聞書庫、機械室、車庫	【1階】 一般図書室 幼児図書室 図書館事務室 【2階】 児童図書室
駐車場	62台	20台

## 4 蔵書数

### (1) 図書資料分類別蔵書構成

(令和7年3月末現在、単位：冊、%)

種類	中央図書館				葦山図書館			
	一般書		児童書		一般書		児童書	
	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比	冊数	構成比
R 参考図書	2,241	2.4	516	1.4	705	1.7	104	0.5
S 郷土資料	13,138	14.2	165	0.5	2,263	5.4	153	0.7
E 絵本	0	0.0	13,601	38.2	0	0.0	8,528	41.6
P 紙芝居	0	0.0	608	1.7	0	0.0	1,110	5.4
0 総記	4,976	5.4	648	1.8	828	2.0	161	0.8
1 哲学	2,588	2.8	278	0.8	1,864	4.5	154	0.7
2 歴史	6,636	7.2	1,220	3.4	3,390	8.1	734	3.6
3 社会科学	9,205	9.9	1,557	4.4	3,411	8.2	618	3.0
4 自然科学	4,780	5.2	2,693	7.6	3,369	8.1	1,299	6.3
5 技術工学	5,781	6.2	1,151	3.2	3,322	7.9	578	2.8
6 産業	2,548	2.8	793	2.2	1,500	3.6	355	1.7
7 芸術美術	5,621	6.1	1,644	4.6	3,662	8.8	1,120	5.4
8 言語	1,278	1.4	637	1.8	571	1.4	193	0.9
9 文学	33,836	36.4	10,129	28.4	16,947	40.3	5,458	26.6
計	92,628	100.0	35,640	100.0	41,832	100.0	20,565	100.0
	128,268				62,397			

### (2) 電子図書コンテンツ数

(令和7年3月末現在、単位：点)

一般	児童	計	独自資料	合計
749	251	1,000	67	1,067

### (3) 視聴覚資料

(令和7年3月末現在、単位：点、%)

分類	映像資料				録音資料			合計
	ビデオテープ	DVD	レーザーディスク	計	CD	カセットテープ	計	
資料数	931	1,645	113	2,689	4,588	347	4,935	7,624
構成比	12.2	21.6	1.5	35.3	60.2	4.5	64.7	100.0

### (4) 逐次刊行物

(令和7年3月末現在、単位：タイトル)

種類	中央図書館	葦山図書館	計
雑誌	55	40	95
新聞	8	7	15

## 5 利用状況

(1) 令和6年度利用状況

(令和7年3月末現在)

種 類		中央図書館	韮山図書館	計
開館日数(日)		285	286	—
入館者数(人)		47,005	93,028	140,033
貸出者数(人)		28,570	19,890	48,460
貸出資料数(冊、点)	一般書	45,640	35,868	81,508
	児童書	31,708	36,494	68,202
	視聴覚	8,089	190	8,279
	雑誌	4,731	3,676	8,407
	相互貸借ほか	210	398	608
	電子一般	290	—	290
	電子児童	78	—	78
	計	90,746	76,626	167,372
利用者登録数(件)	新規	224	245	469
	再交付	51	52	103
	広域	47	22	69
コピー利用数(件)	申込件数	234	73	307
	枚数	1,327	227	1,554
予約件数 カウンター受付(件)	件数	874	1,420	2,294
	うち蔵書	654	813	1,467
予約件数インターネット受付(件)		5,615	—	5,615
予約館内利用者用端末(件)		37	121	158
参考業務[レファレンス](件)		23	4	27
インターネットPC利用数(件)		142	187	329
A V ブ ー ス 利 用 数(件)		304	—	304

(2) 令和6年度貸出館別・利用者居住地区別貸出人数

(単位：人、%)

利用者居住地区	貸出館	中央図書館		韮山図書館		計
		人数	構成比	人数	構成比	人数
大仁地区		14,293	50.0	2,200	11.1	16,493
韮山地区		5,777	20.2	12,712	63.9	18,489
長岡地区		5,757	20.2	3,653	18.4	9,410
市外		661	2.3	175	0.9	836
広域(伊豆市)		745	2.6	68	0.3	813
広域(沼津市)		596	2.1	277	1.4	873
広域(三島市)		91	0.3	29	0.1	120
広域(函南町)		214	0.8	232	1.2	446
団体貸出・相互貸出		436	1.5	544	2.7	980
計		28,570	100.0	19,890	100.0	48,460

## 6 図書館利用促進事業[令和6年度実施状況]

### (1) 情報提供

- ① 「広報いずのくに」に「図書館だより」を毎月掲載している。
- ② 利用者向け「新着図書のご案内」を毎月作成、館内で提供している。

### (2) おはなし会（定例）

職員とボランティアによる読み聞かせや手遊びなどを開催し、幼児から小学校低学年を対象としている。

- ① 中央図書館：10回実施 延べ 100人参加
- ② 葦山図書館：9回実施 延べ 59人参加
- ③ こども広場：9回実施 延べ 86人参加

### (3) こどもの読書週間

特別展示として「身近な友だち犬の本」を令和6年4月20日（土）～5月23日（木）まで特設スペースに配置した。

### (4) 夏のお楽しみ会

職員とボランティアによる読み聞かせなどを、幼児から小学校低学年を対象に開催した。

- ① 葦山図書館：令和6年7月27日（土）18人参加
- ② 中央図書館：令和6年8月10日（土）17人参加

### (5) 図書館クイズ

令和6年7月23日（火）～9月8日（日）参加者：0歳から大人まで。  
中央図書館 316人参加、葦山図書館 445人参加

### (6) 夏休み！理科の実験教室

身近な材料でできる理科の実験教室を開催し、小学校3年生から6年生を対象とした。

令和6年8月3日（土） 16人参加

### (7) 夏の工作教室

職員やボランティアが講師となって、小学生を対象とした工作教室を開催した。

- ① 中央図書館：令和6年7月25日（木） 26人参加
- ② 葦山図書館：令和6年8月9日（金） 27人参加

### (8) 読書週間

秋の読書週間にあわせてイベントを開催した。

- ① 雑誌リサイクル（保存切れ雑誌の無料配布）  
中央図書館：令和6年10月26日（土）～11月3日（日）  
葦山図書館：令和6年10月27日（日）～11月3日（日）

- ② 読書講演会  
 講師：酒井京子氏（童心社会長）  
 演題：「編集者が語る絵本制作秘話『おいしいのぼうけん』が誕生するまで」  
 中央図書館：令和6年11月2日（土） 37人参加
- (9) 冬のお楽しみ会  
 職員とボランティアによる読み聞かせなどを、幼児から小学校低学年を対象に開催した。
- ① 中央図書館：令和6年12月14日（土）31人参加  
 ② 葦山図書館：令和6年12月21日（土）11人参加
- (10) 春の植物教室  
 雑草を使った植物標本の作製を、小学校3年生から6年生を対象に開催した。  
 中央図書館：令和7年3月23日（日） 11人参加
- (11) 小学校・幼稚園・保育園への団体貸出  
 毎月  
 長岡南小学校放課後児童教室(75冊)、葦山小学校放課後児童教室(100冊)、大仁小学校放課後児童クラブ(80冊)、大仁北小学校放課後児童クラブ(20冊)貸出。  
 年6回  
 田京幼稚園(100冊)、のぞみ幼稚園(100冊)、ひまわり保育園(50冊)、ひまわり保育園分園(20冊)、共和幼稚園(100冊)、富士美幼稚園(100冊)、あゆみ保育園(100冊)貸出。  
 年4回  
 にじいろこども園(100冊)貸出。  
 年3回  
 伊豆の国特別支援学校(100冊)貸出。
- (12) 図書館読み聞かせボランティア派遣  
 各施設から依頼を受け、図書館読み聞かせボランティアを派遣している。  
 大仁小学校、長岡北小学校、葦山中学校、子育て支援センター
- (13) ブックトーク  
 職員が学校に出向き、テーマに沿って本を紹介し、子どもたちに本の魅力を伝える。  
 葦山小学校3年生3回
- (14) アニマシオン  
 遊びやゲームを通して、子どもたちに読書することの楽しさを知ってもらう。  
 長岡北小学校1～4年生各1回、大仁小学校特別支援学級1回、田京幼稚園年長1回、共和幼稚園年長1回

(15) 出張読み聞かせ

職員が小学校や幼稚園・保育園に出向き、読み聞かせを行う。

開催場所	実施	開催場所	実施
菰山小学校放課後児童教室	6回	長岡北小学校4年生	2回
あすなる館(大仁北小学校放課後児童クラブ)	6回	長岡北小学校5年生	3回
すずかけ館(大仁小学校放課後児童クラブ)	5回	長岡北小学校6年生	3回
菰山小学校1年生	5回	田京幼稚園	4回
菰山小学校2年生	3回	共和幼稚園	4回
大仁小学校1年生	1回	あゆみ保育園	12回
大仁北小学校1年生	6回	ひまわり保育園	11回
大仁北小学校2年生	7回	にじいろこども園	5回
長岡北小学校1年生	3回	菰山小学校特別支援学級2～6年	9回
長岡北小学校2年生	2回	大仁小学校特別支援学級1・2・4・5年	1回
長岡北小学校3年生	2回	東部特別支援学校高等部1～3年	2回

## 7 読み聞かせ講座

子どもの読書環境整備の一環として、読み聞かせに携わる人材を養成する。  
ブックトーク体験講座～本と本をつなぐブックトーク～(講師)上原佐恵子氏  
令和6年10月2日(水)、11月6日(水)、12月4日(水)全3回12人参加

## 8 ブックスタート事業

毎月1回菰山福祉・保健センターで行われる6ヶ月児健康相談時に実施する。市内のすべての赤ちゃんを対象に、ブックスタート・パックを手渡ししながら、赤ちゃんへの語りかけ、読み聞かせの大切さを伝える。

配布対象者数	197人(令和6年度)
配布数	189パック
配布率	96.0%

## 令和7年度 伊豆の国市教育委員会各種委員名簿

### 1 教育委員会【令和7年6月30日現在】

役 職	氏 名	任 期（通算）
教 育 長	菊 池 之 利	令和5年6月11日 ～ 令和8年6月10日
教育長職務代理者	岩 田 幸 晴	平成27年4月11日 ～ 令和10年5月17日
委 員	清 水 照 子	令和2年10月30日 ～ 令和8年5月17日
委 員	前 田 泰 宏	令和5年5月18日 ～ 令和9年5月17日
委 員	宮 代 麻 衣 子	令和7年5月18日 ～ 令和11年5月17日

### 2 学校給食審議会【任期：令和7年6月1日～令和8年5月31日】

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
会 長	角 田 裕 子	管 理 栄 養 士	委 員	山 下 信 子	長岡中 PTA 代表
委 員	藤 原 かおり	長岡中学校長	〃	渡 部 香 織	韮山中 PTA 代表
〃	大 町 利 夏	韮山中学校長	〃	鈴 木 貴 子	大仁中 PTA 代表
〃	渡 辺 健 幸	大仁中学校長	〃	木 村 まゆみ	長岡北小 PTA 代表
〃	牧 野 宏 之	長岡南小学校長	〃	長 田 感 奈	韮山南小 PTA 代表
〃	内 田 繁 樹	韮山小学校長	〃	足 立 直 彦	大仁北小 PTA 代表
〃	室 伏 伸 明	大仁小学校長	〃	宮 下 茉 奈	富士美幼稚園保護者代表
〃	近 藤 栄 己	富士美幼稚園長	〃	青 木 健	のぞみ幼稚園保護者代表
〃	渡 邊 文 子	のぞみ幼稚園長			

### 3 社会教育委員会【任期：令和7年5月1日～令和9年4月30日】

役 職	氏 名	備 考	役 職	氏 名	備 考
委員長	内 山 守		委 員	山 田 芳 治	
副委員長	鈴 木 義 彦		〃	吉 原 ゆ み	
委 員	平 木 久 美 子		〃	飯 田 靖 之	
〃	西 島 知 彦		〃	松 本 香 代 子	
〃	渡 邊 千 世 美		〃	大 町 利 夏	新任(R7.5.1)
〃	佐 々 木 直 美		〃	山 田 清 彦	新任(R7.5.1)

#### 4 青少年問題協議会【令和7年7月1日現在】

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
会長	山下正行	伊豆の国市長	委員	土屋晃彦	市PTA連絡協議会長
副会長	田中芳郁	青少年育成会長	〃	土屋龍太郎	保護司会代表
委員	菊池之利	伊豆の国市教育長	〃	渡邊克彦	市子ども会連合会代表
〃	鈴木俊治	伊豆の国市議会議長	〃	内山守	社会教育委員長
〃	加治屋政文	区連合会選任	〃	望月満美	民生・児童委員代表
〃	藤原かおり	長岡中学校長	〃	神戸早苗	人権擁護委員代表
〃	大町利夏	韮山中学校長	〃	高田幸久	社会福祉協議会長
〃	渡辺健幸	大仁中学校長	〃	安江啓二	長岡ライオンズクラブ代表
〃	三枝美保子	韮山高等学校長	〃	鈴木昇	伊豆中央警察署 生活安全課長

#### 5 公民館運営審議会【令和7年7月1日現在】

役職	氏名	備考	役職	氏名	備考
会長	渡邊千世美	社会教育委員	委員	飯田靖之	社会教育委員
副会長	西島知彦	〃	〃	鈴木義彦	〃
委員	平木久美子	〃	〃	松本香代子	〃
〃	山田芳治	〃	〃	佐々木直美	〃

#### 6 スポーツ推進委員【令和7年6月1日現在】

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
委員長	菊池嘉文	委員	牧野勝広	委員	與五澤秀司	委員	櫻井剛
副委員長	鈴木寿子	〃	土屋逸子	〃	杉山隆博	〃	間部浩司
委員	山田政彦	〃	山田栄三	〃	藪寄哲郎	〃	佐藤淳一
〃	渡邊忍	〃	宇田実奈美	〃	相原浩代	〃	山田恵美
〃	西島信江	〃	木下幸直	〃	齊藤夏花	〃	浅利真樹
〃	花島裕子	〃	三浦信仁	〃	大井美保	〃	松岡幸介

#### 7 文化財保護審議会【令和7年4月1日現在】

役職	氏名	専門分野	役職	氏名	専門分野
委員	柴雅房	近世史	委員	松田香代子	民俗学
〃	新妻淳子	建築史	〃	望月保宏	考古学

## 8 史跡等整備調査委員会【令和7年6月1日現在】

### (1) 伊豆の国市史跡等整備調査委員会

役職	氏名	専門分野	役職	氏名	専門分野
委員長	家永遵嗣	中世史	委員	太田尚宏	近世史・資料管理学
委員	松本和明	近世史	〃	堀内秀樹	考古学

### (2) 韮山反射炉整備部会【令和7年4月1日現在】

役職	氏名	専門分野	役職	氏名	専門分野
部会長	中山俊介	保存科学	委員	鈴木一義	科学史
委員	保谷徹	軍事史	〃	建部恭宣	建造物

### (3) 韮山城跡整備部会【令和7年4月1日現在】

役職	氏名	専門分野	役職	氏名	専門分野
部会長	齋藤慎一	中世史	委員	望月保宏	考古学
委員	家永遵嗣	中世史	〃	竹井英文	中世史
〃	中井均	考古学			

### (4) 守山中世史跡群整備部会【令和7年4月1日現在】

役職	氏名	専門分野	役職	氏名	専門分野
部会長	家永遵嗣	中世史	委員	中井均	考古学
委員	尼崎博正	庭園史			

## 9 韮山反射炉発掘調査指導委員会【令和7年4月1日現在】

役職	氏名	専門分野	役職	氏名	専門分野
副委員長	堀内秀樹	考古学	委員	保谷徹	軍事史
委員	笹田朋孝	考古学	〃	鈴木一義	科学技術史
〃	田中眞奈子	分析科学	〃	橋本敬之	近世史
〃	藤澤明	分析科学	*委員長欠員		

## 10 図書館運営協議会【令和7年6月30日現在】

役職	氏名	推薦団体等	役職	氏名	推薦団体等
会長	鈴木二三哉	学識経験者	委員	菊池ひとみ	シニアクラブ伊豆の国
副会長	土屋馨	学識経験者	〃	上田恵美子	学識経験者
委員	山崎裕	伊豆の国市校長会	〃	小林祥晃	小中学校PTA連絡協議会
〃	渡邊文子	市立幼稚園長会	〃	小松珠美	幼稚園代表PTA
〃	平木久美子	社会教育委員会			

11 いじめ問題対策連絡協議会【令和7年6月30日現在】

役 職	氏 名	役 職	氏 名
教 育 長	菊 池 之 利	社会教育委員	内 山 守
教育委員	前 田 泰 宏	民生児童委員	望 月 満 美
教育部長	渡 邊 直 人	こども家庭センター	沖 出 仁 未
小学校長	内 田 繁 樹	伊豆中央警察署 スクールサポーター	齋 藤 浩 和
中学校長	藤 原 か お り	児童発達支援センター	若 林 高 至
伊豆中央高等学校長	川 村 陽 一	スクールカウンセラー	坪 内 千 洋
保護者代表	土 屋 晃 彦	スクールソーシャルワーカー	前 田 み ど り
東部児童相談所	鈴 木 理 央		